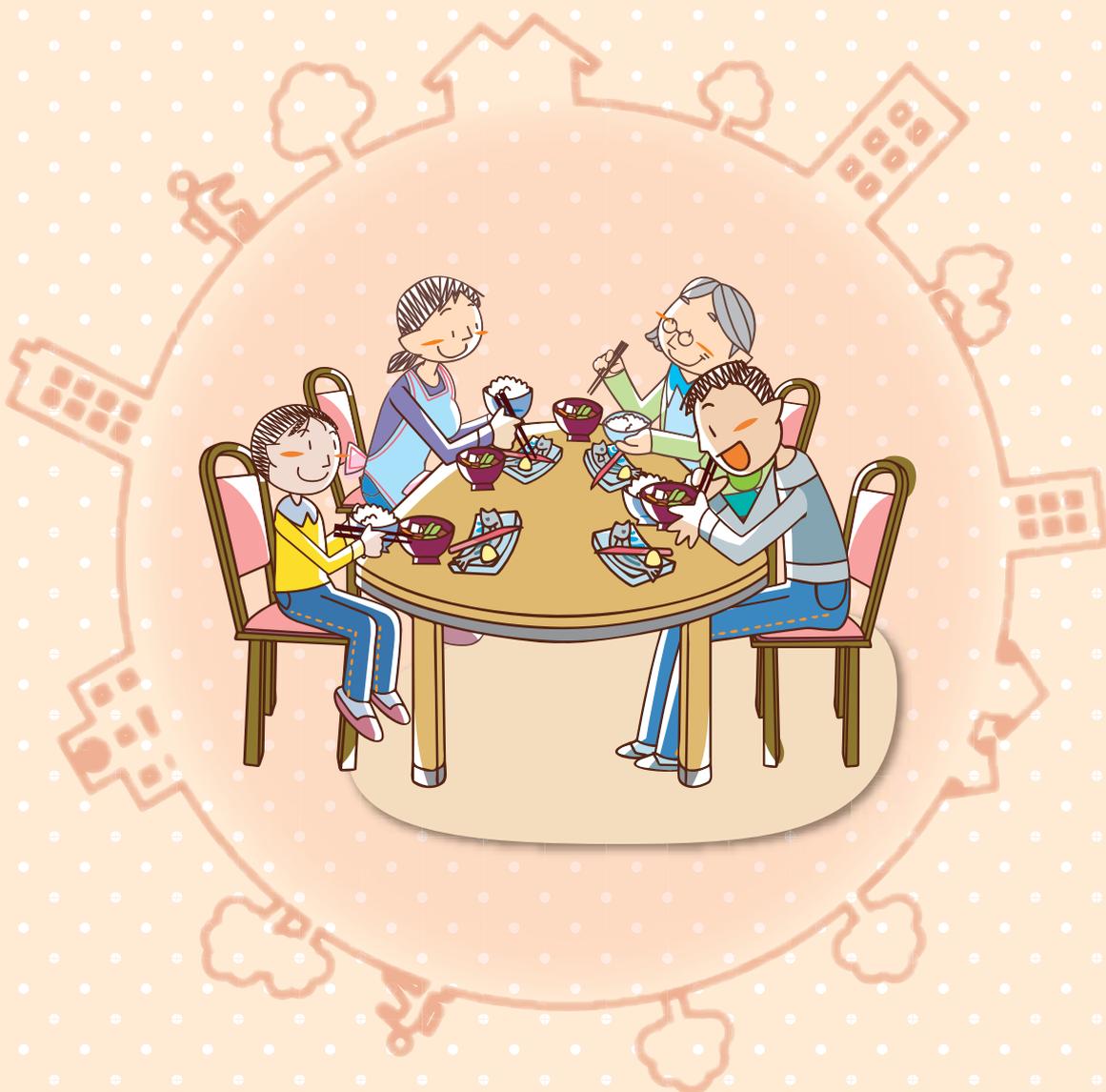


# 第3次幸田町食育推進計画

平成29年度～平成33年度



幸 田 町  
平成 29 年 3 月



# 目 次

第 1 章	計画の策定にあたって	1
1	計画策定の背景	1
2	計画の位置づけ	2
3	計画期間	2
第 2 章	幸田町の現状	3
1	人口・世帯の状況	3
2	農家の状況	4
3	学校・保育園・幼稚園の状況	6
4	環境の状況	10
5	幸田町における取組み内容（平成 28 年度）	11
6	アンケートから見える現状	15
7	前計画で立てた数値目標の達成状況	23
8	課題のまとめ	26
第 3 章	計画の基本的な考え方	28
1	食育推進の視点	28
2	基本目標	28
3	計画の体系	29

第4章 施策の展開.....	30
1 食を通じて、健康で安心して暮らす.....	30
(1) 望ましい食習慣の定着.....	30
(2) 食の安全の確保.....	32
2 食を通じて、豊かな人間性を育む.....	33
(1) 食を通じたコミュニケーションの確保.....	33
(2) 体験を通じた食の理解促進.....	35
3 郷土の良さを知り、食文化を守り育てる.....	36
(1) 地域の農業・農作物を守る取組みの推進.....	36
(2) 家庭の味や食文化の継承.....	37
4 環境にやさしい食生活に努める.....	38
(1) 地産地消の推進.....	38
(2) 生活環境の改善.....	40

第5章 計画の推進.....	41
1 食育推進のための啓発、情報提供.....	41
2 ライフステージに合わせた食育推進の取組み.....	41
3 食育に関わる連携・協働体制の構築.....	42
4 計画の進行管理と評価.....	42
5 数値目標.....	43

参考資料	46
1 食育基本法の概要（平成 17 年 7 月施行）	46
2 幸田町食育推進会議設置要綱（平成 20 年 4 月施行）	47
3 幸田町食育推進会議委員名簿	48
4 幸田町食育推進計画の策定経過	49
5 食育に関するアンケート調査票	50
6 食育に関するアンケート調査集計結果（概要）	62
7 幸田の農畜産物「旬」カレンダー	85



# 第1章

## 計画の策定にあたって

### 1 計画策定の背景

人々が健康でいきいきと生活するには、「食」が非常に重要です。「食」は人の生活そのものであり、バランスの取れた食事を楽しく食べることが、健康な体づくり、いきいきとした生活には欠かせません。

しかし、「食」を取りまく環境は大きく変化しています。現在の日本は、食料が豊かになり、多種多様な食材が簡単に手に入るようになってきました。しかし、ライフスタイルの多様化により、孤食・個食・固食などの問題、伝統食や行事食などの継承がされていないといった問題が起きています。また、食に関する情報が溢れているものの、食に関する知識が乏しいため、栄養バランスの偏った食事をする人も少なくないことから、生活習慣病の増加が引き起こされています。さらには、大量の食品ロス、食への感謝の心が薄れるといった問題も生じています。

この現状を受けて、国では平成17年7月に食育基本法を施行し、食育の推進に取り組むための基本計画を明らかにしました。これに基づき、愛知県では平成18年に「あいち食育いきいきプラン」を策定し、食育を総合的かつ計画的に推進してきました。平成28年3月には「あいち食育いきいきプラン2020（第3次愛知県食育推進計画）」を策定し、規則正しい食生活の実践などにより「健康な体をつくる」ことはもとより、感謝の気持ちや食を大切にすること、豊かな心を育むこと、食べ残しや食品の廃棄量を減らすなどの「環境に優しい暮らしを築く」ことを基本としながら、健康で活力ある社会の実現を目指しています。

本町においても、平成21年3月に「幸田町食育推進計画」を策定し、「健康」「豊かな人間性」「食文化」「食環境」の4つの基本目標に向け、家庭、学校、保育園・幼稚園、地域等と連携した様々な活動を行ってきました。

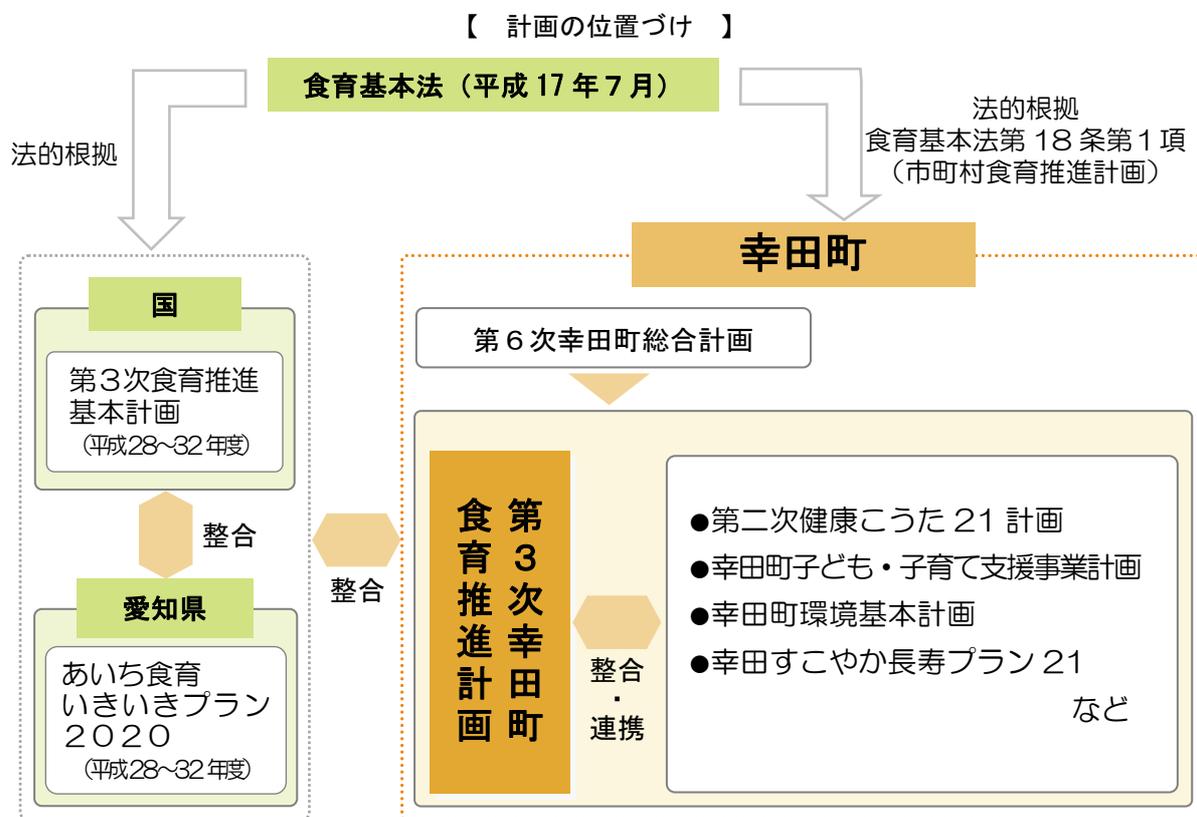
食や健康を取りまく社会情勢が変化する中、計画の進捗状況を分析し、より地域の実情に沿った食育に関する施策を計画的に推進していくために、このたび、計画を見直し新たに第3次幸田町食育推進計画（以下「本計画」という。）を策定するものです。

#### 知る・わかる・できる 「食育とは…」(食育基本法より抜粋)

食育とは、『生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきものと位置付けるとともに、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる』ことです。

## 2 計画の位置づけ

本計画は、食育基本法第 18 条第 1 項に基づく市町村食育推進計画として位置づけられます。その実施にあたっては、国の「第 3 次食育推進基本計画」、県の「あいち食育いきいきプラン 2020」及び本町で策定している「第 6 次幸田町総合計画」「第二次健康こうた 21 計画」などの各種計画と整合性をもたせることにより、関係する事業と協働し推進するものとします。また、本計画は町民一人ひとりが食の大切さを理解して、主体的に食育に取り組むための指針とします。



## 3 計画期間

本計画の期間は、平成 29 年度を初年度とし、平成 33 年度を目標年度とする 5 年間の計画です。計画期間中に状況の変化などが生じた場合には、必要に応じて見直すこととします。

# 第2章

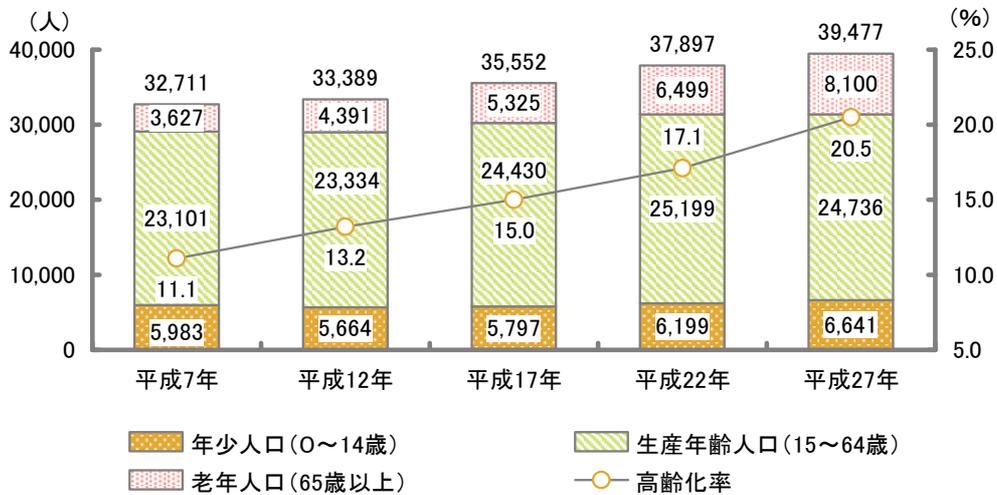
## 幸田町の現状

### 1 人口・世帯の状況

#### (1) 年齢3区分別人口の推移と高齢化率

年齢3区分別人口の推移をみると、すべての区分において増加傾向にあります。とくに、老年人口（65歳以上）は、平成7年の3,627人から平成27年の8,100人へと、約4,500人増加しており、年齢3区分別のなかで最も増加しています。また、高齢化率は、平成7年の11.1%から平成27年の20.5%へと、9.4ポイント増加しています。

年齢3区分別人口の推移と高齢化率

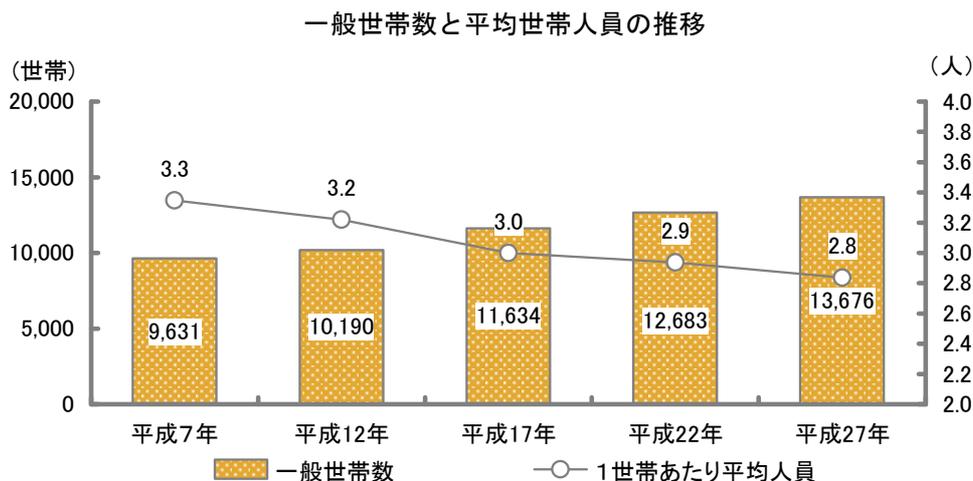


資料：国勢調査（各年10月1日現在）



## (2) 一般世帯数と平均世帯人員の推移

本町の一般世帯数は、増加傾向にあります。平成7年の9,631世帯から平成27年の13,676世帯では、約4,000世帯増加していますが、1世帯あたりの平均人員数は、ゆるやかに減少しています。

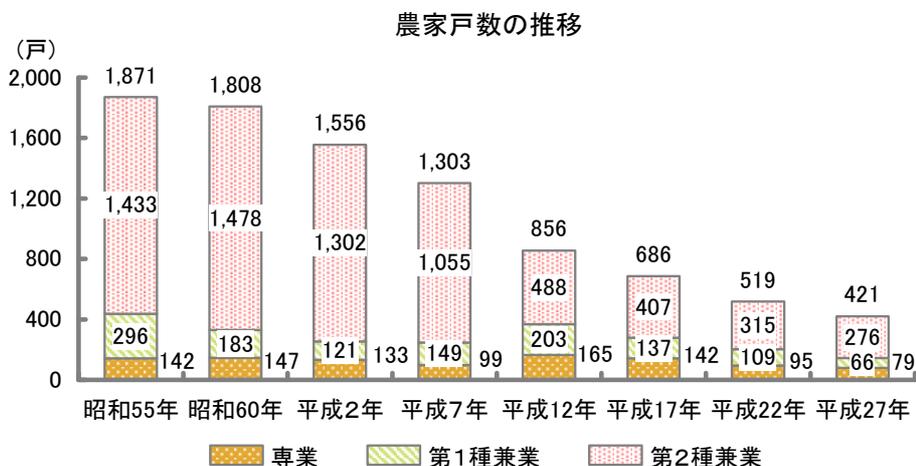


資料：国勢調査（各年10月1日現在）

## 2 農家の状況

### (1) 農家戸数と耕地面積と農業生産額

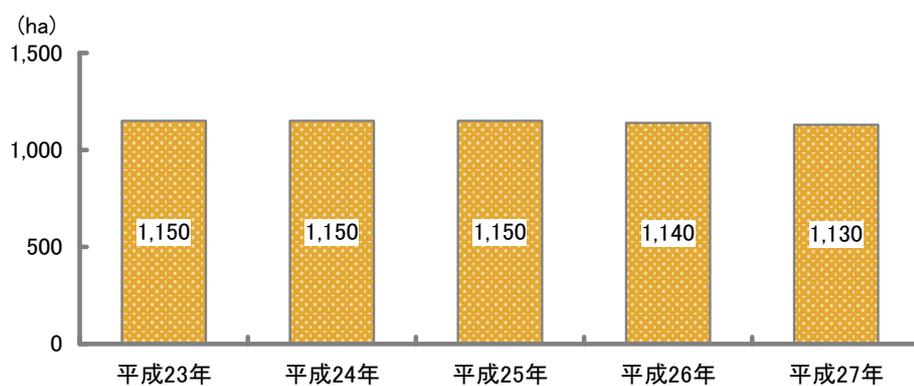
本町の農家戸数は、減少傾向にあり、平成27年には421戸と、昭和55年の1/4以下となっています。



資料：農業センサス

耕地面積は、減少傾向にあり、平成27年には1,130haとなっています。

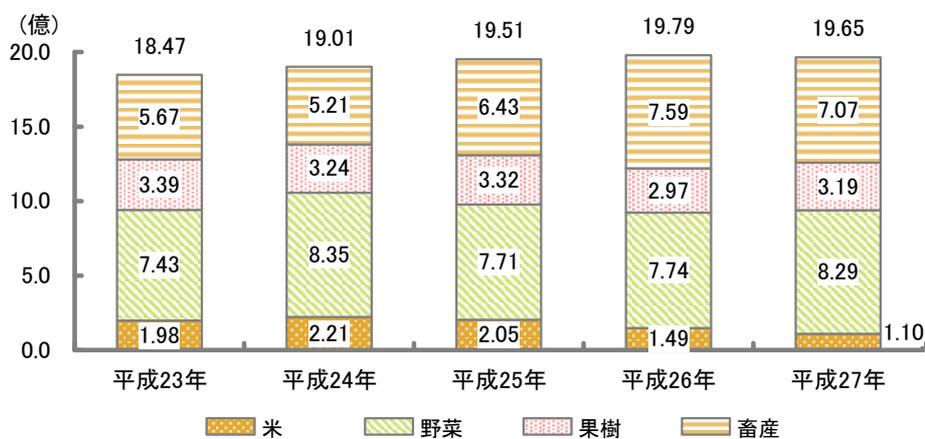
耕地面積の推移



資料：愛知農林水産統計年報（各年7月15日現在）

農業生産額の推移をみると、増加傾向にあり、平成27年では平成23年に比べ、1.18億円増加し19.65億円となっています。

農業生産額の推移



資料：幸田町 産業振興課

### 3 学校・保育園・幼稚園の状況

#### (1) 学校における食育の状況

町内1か所の給食センターで9校（6小学校、3中学校）分、1日約4,300食を作って提供しています。

給食の米飯は、幸田町産米を100%使用しています。また、幸田町産の大豆を原料とした豆腐や、幸田町特産のなすや豚肉、いちご、筆柿、なし、みかん等を取り入れています。

学校給食の地元産農作物等使用状況（金額ベース）

単位：%

	幸田町産		愛知県産		摘要
	青果物	肉	青果物	肉	
平成27年度	4.0	15.2	46.0	35.7	実績
平成28年度	7.0	25.0	40.0	40.0	第2次計画における目標値

資料：幸田町学校給食センター

#### ○ 主な取組み

##### ① 食に関する指導

学校給食を通して栄養や食べ物について基礎知識を養い、健康についての自己管理能力の育成を図っています。栄養教諭が各校へ訪問して食育指導を行っています。また、給食状況を参観して実態把握をし、学校給食の向上、改善に役立っています。

##### <指導内容>

- ・小学校1年生 「好き、きらいをせず何でも食べよう」
- ・小学校3年生 「はしを正しく持ち、よい姿勢で食事をしよう」
- ・小学校5年生 「1日のスタートは朝ごはんから」
- ・中学校1年生 「よりよい朝食を考えよう」

##### ② 学校の教育活動との連携

学校で栽培したなすを使った「なすカレー」「さっぱりなすじゃこ」や、国語の教材文に合わせた「りっちゃんサラダ」を献立に取り入れています。

小学校の生活科や社会科等において、子どもたちが給食センターの見学活動を行っています。センターの仕組みを聞いた後、調理作業から配送、食器の洗浄までの工程を見学しています。また、中学生が職場体験学習にてセンター内で手伝う活動を行うことで、食への感謝の気持ちを高めています。

### ③ 家庭・地域との連携

家庭との連携を図るために、月1回の献立表を発行しています。また、「かぞくで読もうEatタイムス」を年3回発行し、その時期にあったテーマを取り上げ、資料を提供することで家族で食生活をふり返る機会を設けています。

学校給食の食事内容や味付け等を保護者に知っていただくために、学校や給食センターを会場として、給食試食会を設けています。試食後、「栄養バランスのとれた給食や家では食べない物を給食では食べている良さ」「地産地消の取組み」等食育の推進についてのご意見をいただいています。

#### 知る・わかる・できる 「中央小学校 笑顔のあはは」

中央小学校では、家庭と学校が手をつないで、元気な子どもたちを育てようとする取り組みを続けています。スローガンは、「笑顔のあはは」です。

「あはは」の「あ」は朝ごはんの「あ」。中央小学校の子どもたちは、朝ごはんを食べている子は多いのですが、その内容はあまり充実しているとはいえませんでした。そこで、学校では給食の完食を目指すコンクールや縦割り班での給食など、子どもたちに食事について意識させました。

また、家庭向けと子ども向けにプリントを配り、「朝ごはん で元気な体と活発な脳を育てよう」と呼びかけました。

「あはは」の「は」は、早寝の「は」と早起きの「は」。核家族が多い中央小学校の子どもたちは、大人の生活時間で過ごしていて就寝時刻が遅い子が目立ちました。朝食と同様、家庭と子どもにプリントを通して、「睡眠のリズムを整えて、元気な体と活発な脳を育てよう」と呼びかけました。

あさごはん	家族そろって、好きなメニューから始めよう
はやね	日中しっかり体を動かして、早く寝よう
はやおき	朝の光をたっぷり浴びて、朝の活動目標を決めて、動こう

こうした取り組みは、学校保健委員会で、保護者代表と学校が話し合っていて決めています。右のように「笑顔のあはは」学校保健委員会からの提言も作り、保護者へ呼びかけました。昨年度からは、全校統一のカードをつかって、就寝時刻、起床時刻、朝ごはんについて、毎朝チェックしています。

月末には、保護者の方からの温かいコメントが記入され、子どもたちの励みとなっています。学校に届けられる、保護者の方からのご意見ご感想は、「パワーアップ！中央っ子」という通信にまとめ、全校に配付しています。「パワーアップ！中央っ子」を通して、家庭と学校の双方向のやり取りが続いています。

縦割り班の会食：もりもりランチ会



## (2) 保育園における食育の状況

町内8か所の保育園で、1日約1,000食の給食を作って提供しています。給食は、町の栄養士が栄養価等を考えて献立を作成し、全園同じメニューで各園において調理員が作っていますので、作りたてで温かく、園児に合わせた給食を提供しています。また、食器は体にも環境にもやさしい陶器を使用しています。割れやすい陶器を使うことで食器を丁寧に扱うようになり、物を大切に扱う心を育てます。

保育園の給食の材料は、献立表をもとに各園において安全・安心で旬な食材を取り入れたものを発注しています。材料は、県内産を中心とした国産の旬の食材を使用するとともに、地産地消を推進するために幸田町産の農作物を積極的に取り入れています。また、保育園で育てた野菜やお米なども食材に取り入れています。

### ○幸田町産の主な食材（農作物）

米、豚肉、なす、筆柿、いちご、なし、いちじく、七草 等

保育園給食の地元農作物等使用状況（金額ベース）

単位：%

	幸田町産		愛知県産	国内産	摘要
	青果物	肉（豚）	青果物	肉（鶏）	
平成27年度	3.8	57.5	41.8	42.5	実績
平成28年度	10.0	—※	70.0	—※	第2次計画における目標値

※第2次計画では、肉の目標値は未設定。

資料：幸田町内保育園（町内8園中、4園の状況）

### ○ 調理について

- ① 保育園ごとに調理しています。
  - ・調理を始めると、においが調理室から流れてきて食欲も増します。
- ② 味付け、調理法に工夫をしています。
  - ・素材の味が良くわかるように、薄味にしています。
  - ・食材が何か分かりやすいように、献立によっては大きく切るようにしています。
  - ・かみごたえのある食品、素材の味をじっくり味わう献立を考えています。  
例）幸田町産なすの鶏みそがけ、幸田町産筆柿・なし・いちごのミルクゼリー 等
- ③ 週に1回程度、手作りおやつを提供しています。
- ④ 園児に人気のメニュー
  - ・カレーライス ・ひじきごはん ・フィッシュボール ・コロック（チーズ・卵）
  - ・春雨サラダ ・スープ（スパゲティ、春雨）

### ○ 主な取組み

- ① 献立表の配布
- ② 食育計画の作成
- ③ 食育だより「毎日元気にベリー グー」の配布
- ④ その日の給食の提示や写真を玄関に掲示
- ⑤ 給食、おやつ後の歯磨きの励行
- ⑥ 保護者の給食試食、栄養士が考案したレシピの提供
- ⑦ 野菜、いも、水稻等の栽培や収穫の体験
- ⑧ クッキング（カレーライス・よもぎ団子・やきいも等）
- ⑨ 地域とのふれあい（花餅会・流しそうめん・いちご狩り・餅つき・いも堀り 等）



## (3) 幼稚園における食育の状況

町内には、幼稚園（認定こども園を含む。）3園があります。幼児期の食への関心を高めるために、献立表の配布や、自然と親しみ食物の大切さを感じるための野菜や果実の栽培・収穫体験を行っています。また、健康増進のために食後の歯磨きを行うなど、園での生活の中で、実際の体験を基盤にした食育活動に努めています。

### ○ 主な取組み

- ① 献立表の配布
- ② 給食及びおやつ後の歯磨きの励行
- ③ 野菜や果実の栽培、収穫
- ④ おやつ作り
- ⑤ 幸田町の特産物を使用した給食の提供



## 4 環境の状況

本町では、燃やすごみは有料の指定袋で出す一方で、分別ごみはごみステーションにコンテナ等を設置し、無料で回収を行っています。燃やすごみを多く出す方はより多くの負担をしていただくというシステムにより燃やすごみの減量と資源物の分別の促進を図っています。

また、生ごみ処理機の購入に対して補助事業を行っています。家庭から発生する使用済天ぷら油を回収し、バイオディーゼル燃料にするなどの資源化事業やごみの問題についての知識を普及するための環境学習会を行っています。

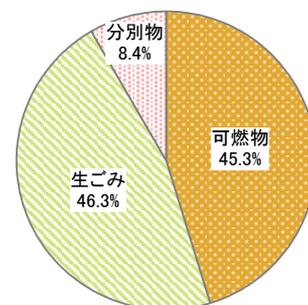
このような町としての取組み、そして住民の協力により本町では愛知県が公表するごみの指標において5部門中4部門が1位という好成績を残しています。

順位	一人一日当たりのごみ排出量 (g/人・日)		処理しなければならないごみの一人一日当たりの量 (g/人・日)		処理しなければならない生活系ごみの一人一日当たりの量 (g/人・日)		リサイクル率 (%)		一人当たりの最終処分量 (kg/人・年)	
	順位	量	順位	量	順位	量	順位	率	順位	量
1	幸田町	698	幸田町	515	幸田町	407	大口町	38.2	幸田町	7.9
2	あま市	700	岩倉市	562	大口町	415	幸田町	33.3	大治町	15.0
3	岩倉市	704	扶桑町	592	扶桑町	458	田原市	30.8	愛西市	15.3
4	大治町	707	大治町	600	犬山市	460	日進市	27.7	弥富市	17.8
5	愛西市	721	愛西市	620	岩倉市	477	豊明市	24.7	津島市	18.0
県平均	-	934	-	760	-	535	-	22.3	-	28.4

資料：愛知県 平成 26 年度一般廃棄物処理事業実態調査

しかし、本町が実施する、燃やすごみにどんなものが出されているのかを調査する燃やすごみ組成分析調査（下図参考）によると、減量可能な生ごみや分別ごみが多く含まれています。生ごみは水切りをして出したり、分別ごみは正しい分別方法で排出することでまだまだごみの減量化につなげることができます。「物を大切に使い、ごみを減らす（リデュース）」「使える物は、繰り返し使う（リユース）」、「ごみを資源として再び利用する（リサイクル）」の3R運動を推進することで、ごみの排出の抑制および環境保全に取り組んでいます。

平成 28 年度 燃やすごみ組成分析調査（重量比）



資料：幸田町 環境課

## 5 幸田町における取組み内容（平成28年度）

担当課	平成28年度実績			
	取組み	取組み時期	参加人数等	その他
学校教育課	献立表の配布	通年	全小中学校 約4,000人	月1回 全小中学生および保護者
	学校給食後の歯みがき励行	通年	全小学校 約2,700人	小学校で給食後
	栄養教諭・職員による各校への訪問指導	通年	約1,790人	全小学1、3、5年生 全中学1年生を一巡
	フッ化物洗口	通年	約540人	豊坂小・深溝小学校で実施
	食育だより（Eat タイムス）の配布	年3回	全小中学校 約4,000人	進級号・夏休み号・ 冬休み号
	保健学習の実施	通年	全小中学校 約4,000人	各学校で実施
	食に関する学習の実施	通年	-	学校及び給食センター 見学ホール等にて実施
	学校保健委員会	年1～3回	全小中学校 約4,000人	各学校で実施
	野菜やいも等の栽培・収穫体験や収穫物を使った調理実習	通年	-	各学校で実施
	学校ホームページの充実	通年	-	
	幸田町給食だより	通年	全小中学校 約4,000人	全小中学生および保護者
	幸田町の特産物を給食で提供 （なす、なし、みかん、筆柿、いちご、豚肉）	通年	全小中学校 約4,000人	
	給食委員会活動（児童会・生徒会活動）	通年	全小中学校 約4,000人	各学校の工夫ある取組
生涯学習課	夏休み子ども教室（おもしろパンづくり）	7/21、7/26、 7/28、8/4	親子40組	新しいことにチャレンジすることで、興味の対象を広げ、広く交流を深めることで活気あふれる人材を育成する
	夏休み子ども教室（そば打ち体験教室）	7/27、8/17	親子16組	新しいことにチャレンジすることで、興味の対象を広げ、広く交流を深めることで活気あふれる人材を育成する
	女性の会講座	8/2、1/25、 1/31	約80人	対象：会員他 内容：地産地消を取入れた講座（いもけんぴ、いちご大福、みそ）

担当課	平成 28 年度実績			
	取組み	取組み時期	参加人数等	その他
保険医療課	健康の大敵！高血糖！ ～血糖値を下げるためのヒント～	H28. 9～ H29. 2	40 人	対象：非肥満高血糖 該当者 内容：講話・ グループワーク
	メタボ脱出！大作戦！！（男女別）	H29. 2. 7 H29. 2. 15	-	対象：特定保健指導 該当者 内容：講話・ グループワーク
	住民健診の個別通知	6～12月	8,725 通	保険医療課にて対応
産業振興課	夏休み子ども農業体験教室	H28. 8. 15	15 組 30 人	なす、ぶどうの収穫 カレーライスづくり
	こうた産業まつり	H28. 11. 13	-	農林産物品評会他
	農業体験交流事業 （長野県箕輪町りんごオーナー）	H28. 5. 21 H28. 10. 15 H28. 11. 19	6 組 19 人	摘果作業、名入れ、収穫
	親子農業体験教室	H28. 5. 7 H8. 6. 18 H8. 10. 15 H28. 11. 5 H28. 11. 26	8 組 22 人	筆柿栽培体験 （摘果、収穫）、 筆柿を使った料理 （柿の葉茶、生春巻き、 干し柿等）
	子どもちくさん体験教室	3月	10 組 20 人	
	ふれあい農園	通年	68 区画	家庭菜園をする区画の 貸出し
福祉課	介護予防事業（口腔、二次予防教室）	9月～11月	定員 20 人 6 回開催	基本チェックリスト該 当者に対し、口腔機能の 維持、向上を目的として 開催
環境課	幸田町分別収集事業（食品容器等のリサイ クルの推進）	通年	全町民	
	公共施設の生ごみ堆肥化	通年	12 施設	
	事業所の生ごみ堆肥化	通年	1 事業所	
	事業所の生ごみ飼料化	通年	1 事業所	
	生ごみ処理容器等購入補助金	通年	-	購入額の 2 分の 1 処理容器は 1 基 6,000 円、電気式処理機は 1 基 30,000 円が上限
	公共施設から発生する使用済み天ぷら油 の資源化	通年	11 施設	
	幸田町生ごみ堆肥化処理費補助金	通年	里区	里区（一部）の一般家庭 から発生した生ごみを 堆肥化 最大 20 万円の補助
	家庭から発生する使用済み天ぷら油の資 源化	通年	全町民	小売店 6 店舗に回収ボ ックスを設置

担当課	平成 28 年度実績			
	取組み	取組み時期	参加人数等	その他
健康課	母子健康手帳交付説明会	4～3月	約 450 人	集団健康教育、個別面接
	マタニティ教室（母乳育児編）	全 4 回	30 人	講話「妊娠中こそ知っておきたい食の話」
	離乳食講習会	前期年 6 回 後期年 6 回	約 230 人	講話・グループワーク・実習
	乳児・幼児健康診査	4～3月	約 1,830 人	集団指導：乳幼児とその保護者の適正な食の啓発を行っている
	2歳児歯科健康診査	4～3月	約 360 人	集団指導：乳幼児とその保護者の適正な食生活、むし歯予防の啓発を行っている
	すくすくこうたっ子特別講座「子どものアトピーと食物アレルギーについて」	年 1 回	24 人	対象：乳幼児を持つ保護者 内容：医師による講話
	乳幼児健康相談・母乳相談	4～3月	約 370 人	
	お口ぴかぴか教室	年 6 回	約 70 人	対象：むし歯ハイリスク者 内容：ブラッシング指導・講話
	すくすくこうたっ子特別講座「食育」	12 月	親子 10 組	
	すこっぴーだよりの配布	随時	①450 人 ②約 20 人 ③随時配布	内容 ①妊婦・乳幼児を持つ保護者用 ②アレルギー児を持つ保護者用 ③一般
	こうた食生活改善ボランティア 定例会	4月～3月	会員 55 人	
	成人健康相談、住民健診、訪問指導	4月～3月	3,199 人	
	歯周疾患検診	6～2月	-	対象：19歳以上の住民 内容：歯牙・口腔粘膜・顎関節診査、歯周疾患検査、オルソパノラマX線撮影（節目者のみ）、歯磨き指導、歯科保健指導
	こうた女性の会依頼防災訓練	8月	60 人	対象：こうた女性の会会員 内容：講話「災害時の食の備え」 実習「パッキング」
男性健康講座「できる男の健康料理塾」	7月～10月 全 4 回	12 人	対象：70歳未満の町内在住男性	

担当課	平成 28 年度実績			
	取組み	取組み時期	参加人数等	その他
こども課・保育園	①園だより・②食育だよりの配布	①毎月 ②7・2月	8 保育園 約 1120 人	
	献立表の配布	毎月	8 保育園 約 1120 人	
	給食及びおやつ後の歯みがき励行	年間	8 保育園 約 1120 人	
	野菜やいも等の栽培・収穫・クッキング	年間	8 保育園 約 1120 人	
	内科健診、歯科検診の実施	①5・10月 ②6月	8 保育園 約 1120 人	
	保護者の給食試食・栄養士が考案したレシピの提供	年 1 回	8 保育園 保護者 約 720 人	
	地域とのふれあいを目的としたクッキング	年 1 回	7 保育園 約 700 人	
	行事食の提供（ひな祭り 等）	通年	8 保育園 約 1120 人	
	幸田町の特産物を給食で提供 （なす、なし、筆柿、いちご、豚肉、お米）	通年	8 保育園 約 1120 人	
	食物アレルギー及びエピペン研修会	年 1 回	-	
幼稚園※	学年だより・学級だよりの配布	随時	284 人※	
	献立表の配布	毎月	284 人	
	給食及びおやつ後の歯みがき励行	毎日	284 人	
	内科健診・歯科検診の実施	5 月	284 人	
	カウプ指数算出と給食指導	4 月、12 月	284 人	カウプ指数とは、乳幼児の肥満ややせの体格評価に用いる基準です。
	野菜やいもなどの栽培・収穫 たけのこ掘り イチゴ狩り いも掘り 園内で野菜栽培	4 月 5 月 10 月 5～10 月	102 人 102 人 284 人 284 人	
	おやつ作り（園児）	1～2回/年	284 人	
	幸田町の特産物を給食で提供（なし、かき）	9 月	284 人	
	食物アレルギー及びエピペン研修会	8 月	20 人	

※町内3園（769名）のうち、平成28年度調査協力をしていただいた1園の状況

## 6 アンケートから見える現状

地域の食生活状況を把握するための基礎資料として、アンケート調査を実施しました。

### (1) 調査概要

調査対象：幸田町内の保育園・幼稚園児（年少）の保護者

小学5年生、中学2年生の児童生徒及びその保護者

調査期間：平成28年7月4日から平成28年7月22日

調査方法：各学校、保育園、幼稚園にて直接配布・回収

調査内容：①食生活について

②食育についての認識・関心・取組みについて

③食に関するコミュニケーションについて

④地産地消について

⑤食環境について

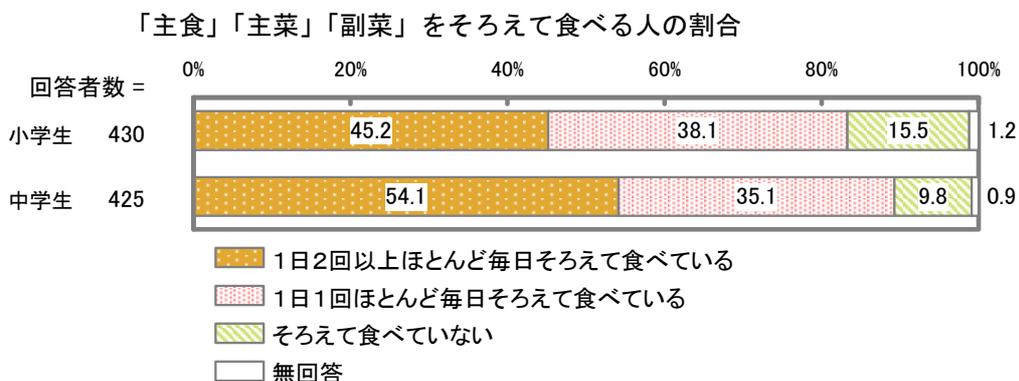
回収状況

対象	配布数	有効回答数	有効回答率
保育園・幼稚園児（年少）の保護者	359 通	323 通	89.9%
小学5年生	435 通	431 通	99.0%
中学2年生	435 通	427 通	98.1%
小学5年生の保護者	433 通	404 通	93.3%
中学2年生の保護者	429 通	386 通	89.9%

※次頁以降の調査結果において、回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。

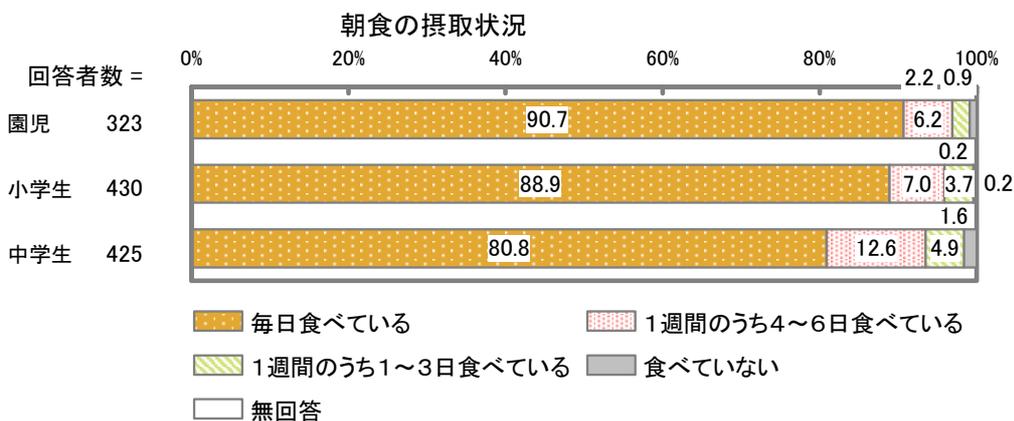
## (2) アンケートから見える現状

### ① バランスのとれた食事



「主食」「主菜」「副菜」をそろえて食べていない人の割合は、小学生で 15.5%、中学生で 9.8%と、1 割程度の方がバランスのとれた食事をしていない状況がうかがえます。多様な生活スタイルの中で、バランスのとれた食事をとることが困難になっていると考えられます。

### ② 朝食の摂取状況

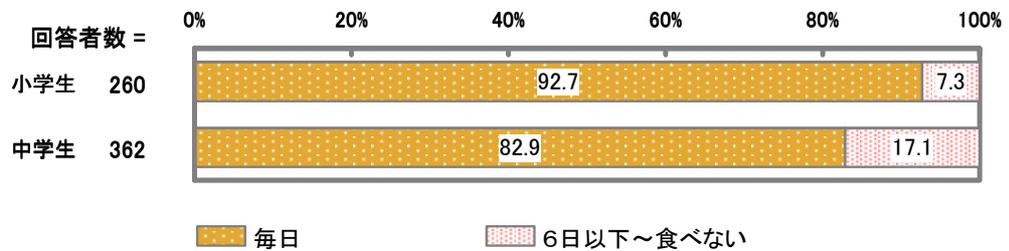


朝食を毎日食べている人の割合は、園児で 90.7%、小学生で 88.9%、中学生で 80.8%と、年代が高くなるにつれて低くなっています。朝の部活動などの生活リズムの変化によって、ゆっくりと朝食をとる時間が減り、毎日朝食を食べることが困難になっていると考えられます。

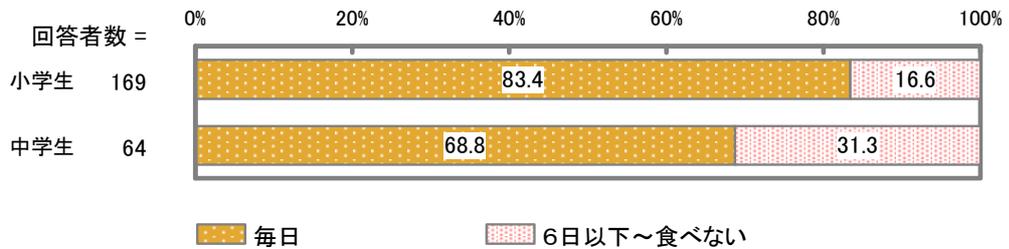
### 朝食の摂取と就寝時間の関係

		朝ごはんを食べていますか。			
		小学生		中学生	
		毎日食べる	6日以下～ 食べない	毎日食べる	6日以下～ 食べない
夜は、何時ごろ 寝ますか。	小学生：10時前 中学生：12時前	92.7%	7.3%	82.9%	17.1%
	小学生：10時以降 中学生：12時以降	83.4%	16.6%	68.8%	31.3%

#### 小学生（10時前に就寝）、中学生（12時前に就寝）の朝食摂取状況



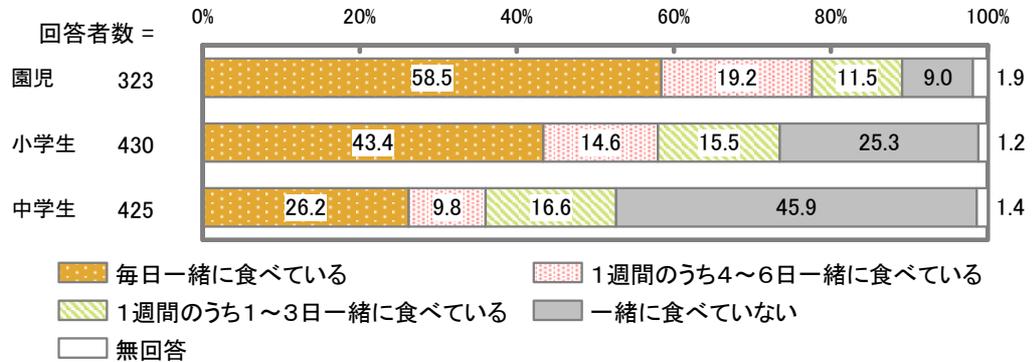
#### 小学生（10時以降に就寝）、中学生（12時以降に就寝）の朝食摂取状況



朝食の摂取と就寝時間の関係を見ると、就寝時間が早い人に比べ、就寝時間が遅い人は朝食を毎日食べている割合が低くなっています。小学生で10時以降に就寝している人で毎日朝食を食べる人は83.4%、中学生で12時以降に就寝している人で毎日朝食を食べる人は68.8%となっています。就寝が遅くなることで十分な睡眠が取れず、起床時間が遅くなるなどの生活リズムの変化が生じ、それらの要因が複合的に朝食の摂取状況に影響を与えていると考えられます。

### ③ 家族との食事

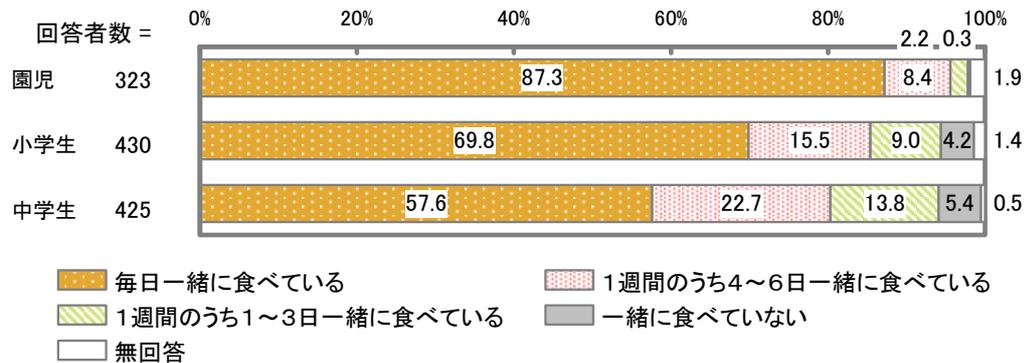
朝食を家族（大人）と食べている子どもの割合



朝食を家族（大人）と食べている人の割合は、年代が高くなるにつれて低くなっており、朝食について「毎日一緒に食べている」と答えた中学生の割合は、園児の半分以下となっています。

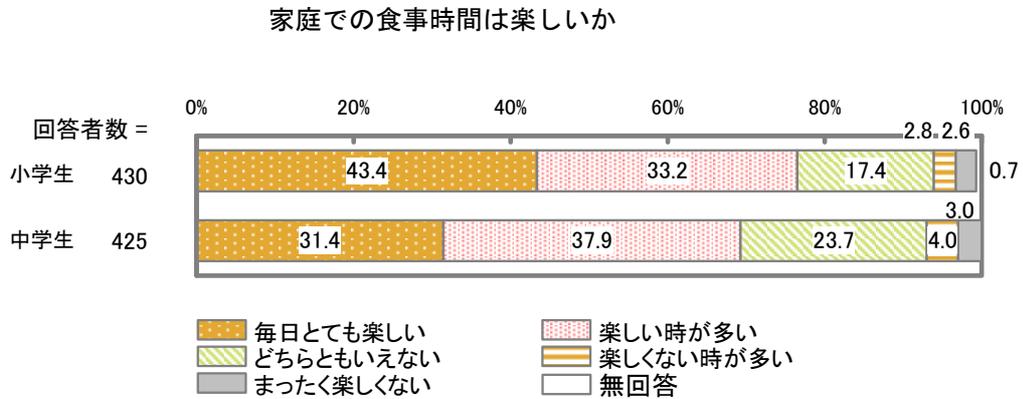
子どもの通園・通学や親の就労など、生活リズムが多様化することにより、朝食を一緒に食べる機会が減っていることがうかがえます。

夕食を家族（大人）と食べている子どもの割合



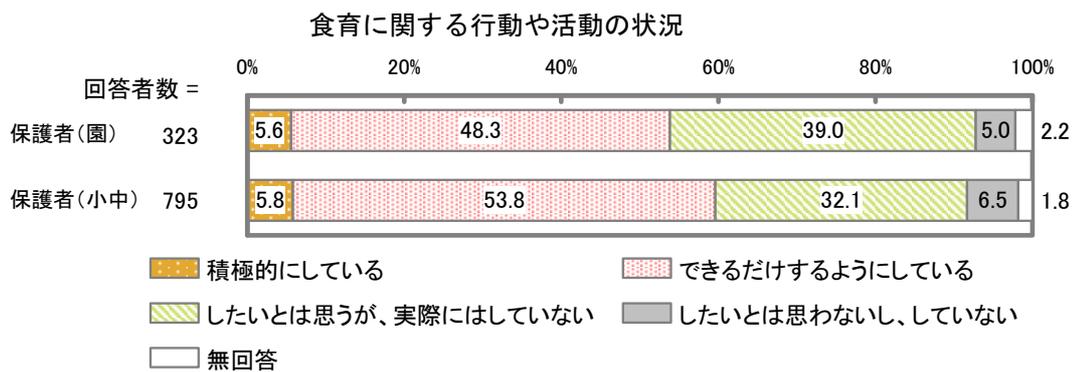
夕食を家族（大人）と食べている人の割合は、年代が高くなるにつれて低くなっています。親の就労や子どもの塾や習い事、部活動などによる家族の帰宅時間の違いが、理由に考えられ、夕食の時間に家族が揃って過ごすことが少なくなり、夕食を家族（大人）と食べることができないことがうかがえます。

④ 家庭での食事の時間は楽しいか



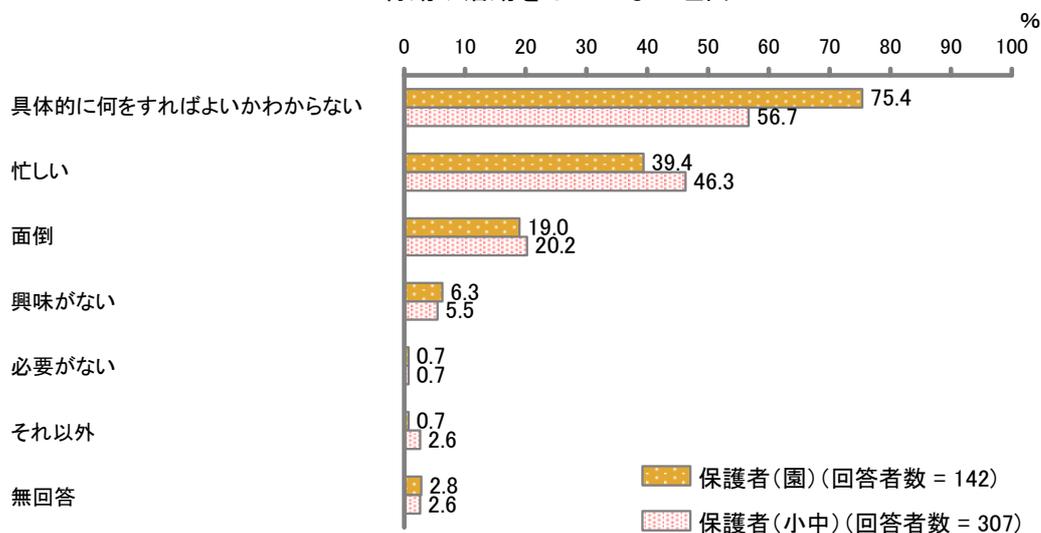
家庭での食事時間が楽しいと感じている人の割合は、小学生で7割半ば、中学生で約7割となっています。多くの子どもが食事時間を楽しいと感じていますが、小学生に比べて中学生で楽しいと感じる割合が低くなっています。生活リズムの変化や成長過程で家族とともに食事をする機会が少なくなっていることも要因のひとつと考えられます。

⑤ 食育に関する行動



食育に関して何らかの行動や活動をしている人の割合は、5割以上となっており、子どもの健やかな成長のために多くの保護者が食育に関心を持っていることがうかがえます。一方、行動や活動をしたいとは思いますが、実際にはしていない人の割合は3割台となっており、食育活動に関する周知・啓発が必要と考えます。

行動や活動をしていない理由



食育に関して行動や活動をしていない理由として、「具体的に何をすればよいかわからない」の割合が最も高くなっています。その要因としては、身近なところで食育活動に参加する機会が少ないことや、インターネットなどによって手軽に情報を得られる一方、情報の多さから、取組む内容の選択が難しくなり、実践することができないということも考えられます。

知る・わかる・できる  
「食育の情報発信について」

幸田町では、さまざまな情報発信をしています。

「幸田はおいしいまちだとさ」

幸田町の特産物を紹介する絵本を作成し、町内の小学校、保育園へ通園する子ども達に配布しました。

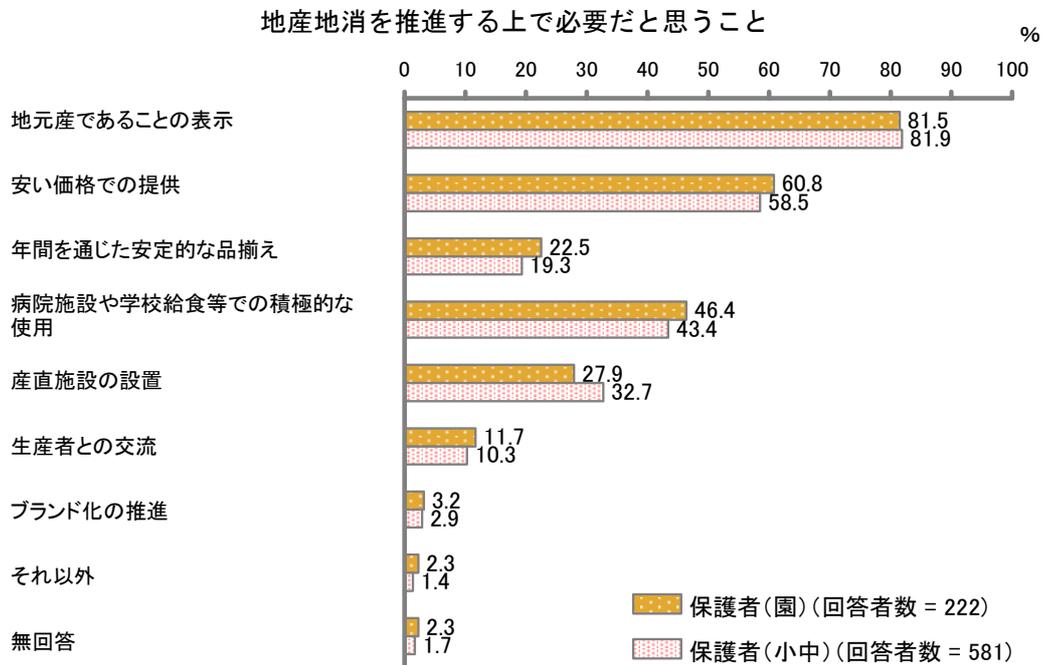


「広報こうた」

幸田町の特産物を使ったレシピ等を紹介し、食育の楽しさを伝えています。

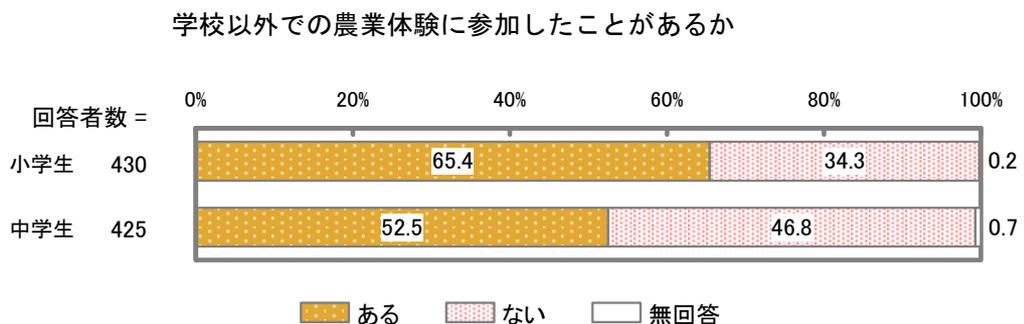


⑥ 地産地消を推進する上で必要だと思うこと



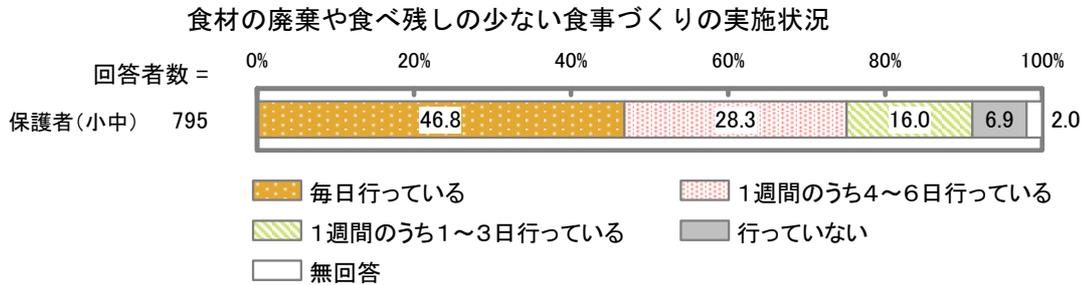
地産地消を推進する上で必要だと思うことについて、保護者（園）、保護者（小中）ともに「地元産であることの表示」の割合が最も高くなっています。地元産であることの表示をすることは、生産者のを知ることができ、食の安全や安心にもつながります。また、地元の農業への関心にもつながり、地産地消をより推進することができると考えられます。

⑦ 学校以外での農業体験



学校以外での農業体験に参加したことがある人の割合は、小学生で6割半ば、中学生で5割を超えています。また、小学生に比べて中学生で農業体験に参加したことがある人の割合が低くなっています。食への関心を高める取組みとして、農業体験の機会を一層つくります。

⑧ 食材の廃棄や食べ残し



食べ残しなどの無駄や廃棄の少ない食事づくりを毎日行っている人の割合は、46.8%となっており、前回調査に比べ改善しています。環境問題への関心の高まりなどを背景に、食材の廃棄や食べ残しの少ない食事づくりへの意識が高まっていると考えられます。

知る・わかる・できる  
「バランスのよい食事って!？」

栄養のバランスをとるコツは、主食、主菜、副菜をそろえることです。1日2食以上、実践できるといいですね。

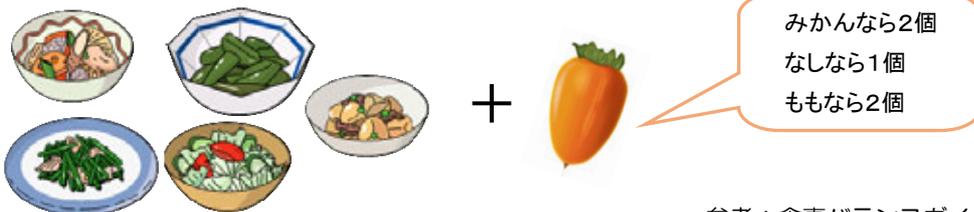
一食あたりの理想の食事



一日あたりの野菜や果物の摂取量

野菜は1日350g、生野菜でイメージすると両手3杯半分が必要です。野菜や果物も、健康のために適切な量を摂りましょう。

料理でイメージすると…小鉢5皿の野菜料理と果物(柿2個程度)



参考：食事バランスガイド

## 7 前計画で立てた数値目標の達成状況

前計画で掲げた数値目標の達成状況を確認します。

### 基本目標 1：食を通じて、「健康」で安心して暮らす

指標	対象	当初値 H24	目標値 H28	現状値 H28
朝食を毎日食べている人の割合 （「毎日食べている」人の割合の増加を 目指します）	園児	90.8%	100.0%	90.7%
	小学生	93.5%	100.0%	88.9%
	中学生	85.8%	100.0%	80.8%
	保護者（小中）	91.3%	100.0%	85.8%
食事バランスガイド等を参考に食事を作る人の割合 （「ほぼ毎食」及び「毎日1食」、「ときどき参考になっている」の割合の増加を 目指します）	保護者	36.5%	60.0%	—
朝食に副菜を食べている人の割合 （「毎日食べている」人の割合の増加を 目指します）	園児	20.3%	80.0%	11.8%
	小学生	35.5%	80.0%	33.2%
	中学生	22.8%	80.0%	23.4%
「主食」「主菜」「副菜」をそろえて食べる人の割合 （「毎食だいたいそろえる」の割合の増加を 目指します）	小学生	38.8%	80.0%	45.2%
	中学生	27.2%	80.0%	54.1%
	保護者（園）	43.7%	80.0%	35.9%
望ましい時間（午前7時）までに起床する人の割合	小学生	93.3%	98.0%	94.2%
	中学生	96.9%	98.0%	95.8%
午後10時までに寝る小学生の割合	小学生	62.2%	90.0%	60.3%
午後12時までに寝る中学生の割合	中学生	85.1%	90.0%	84.7%
食育について知っている人の割合 （小中学生、保護者ともに、「言葉も内容もよく知っている」及び「言葉も内容もおおよそ知っている」人の割合の増加を 目指します）	小学生	36.3%	90.0%	39.2%
	中学生	39.6%	90.0%	51.7%
	保護者（小中）	76.3%	90.0%	81.1%
食育に関心のある人の割合 （「非常に関心のある」及び「どちらかといえば関心のある」人の割合の増加を 目指します）	保護者（小中）	79.3%	90.0%	80.6%

※「—」は、指標内容変更のため未掲載。

## 基本目標 2 : 食を通じて、「豊かな人間性」を育む

指標	対象	当初値 H24	目標値 H28	現状値 H28
朝食を家族（大人）と一緒に食べている人の割合 （「毎日一緒に食べている」人の割合の増加を目指します）	園児	63.6%	80.0%	58.5%
	小学生	47.1%	80.0%	43.4%
	中学生	25.4%	80.0%	26.2%
	保護者（小中）	36.2%	80.0%	44.2%
夕食を家族（大人）と一緒に食べている人の割合 （「毎日一緒に食べている」人の割合の増加を目指します）	園児	91.5%	95.0%	87.3%
	小学生	77.1%	90.0%	69.8%
	中学生	64.7%	90.0%	57.6%
	保護者（小中）	74.2%	90.0%	73.7%
家族での食事の時間が楽しいと感じる人の割合 （「毎日とても楽しい」及び「楽しい時が多い」の割合の増加を目指します）	小学生	69.8%	80.0%	76.6%
	中学生	62.1%	80.0%	69.3%
	保護者	69.0%	80.0%	76.3%

## 基本目標 3 : 郷土の良さを知り、「食文化」を守り育てる

指標	対象	当初値 H24	目標値 H28	現状値 H28
伝統食や行事食に興味がある人の割合	小学生	46.1%	80.0%	—
	中学生	43.9%	80.0%	—
学校以外での農作業体験をしたことのある人の割合	小学生	69.3%	80.0%	65.4%
	中学生	56.6%	80.0%	52.5%
農作業体験をしたいと思う人の割合 （「したい」及び「機会があればしたい」人の割合の増加を目指します）	保護者	75.0%	80.0%	—
幸田町で収穫される農作物を4品目以上知っている人の割合 （各種イベントでの紹介や産直施設での適切な産地表示等により周知し、地元産農作物を知っている人の増加を目指します） （幸田町で作られている有名な野菜やくだもの8種中4種以上知っている）	小学生	46.6%	80.0%	39.9%
	中学生	47.2%	80.0%	49.2%
	保護者（小中）	68.0%	80.0%	63.9%
学校給食における幸田町産の青果物を使用している割合	給食センター	5.3%	7.0%	4.0% (H27)
学校給食における幸田町産の豚肉を使用している割合	給食センター	22.6%	25.0%	15.2% (H27)
保育園給食における幸田町産の青果物を使用している割合	各保育園	3.4%	10.0%	3.8% (H27)

※「—」は、指標内容変更のため未掲載。

## 基本目標 4 : 「環境」 にやさしい食生活に努める

指標	対象	当初値 H24	目標値 H28	現状値 H28
地産地消を知っている人の割合 (「言葉も意味も知っている」「言葉を知っているし、意味もだいたい知っている」小・中学生の割合の増加を目指します。「言葉も内容もよく知っている」及び「言葉も内容もおおよそ知っている」保護者の割合の増加を目指します)	小学生	25.9%	80.0%	16.2%
	中学生	62.9%	80.0%	61.1%
	保護者(小中)	79.1%	80.0%	79.3%
地産地消に関心のある人の割合 (「非常に関心がある」及び「どちらかといえば関心がある」の割合の増加を目指します)	保護者(小中)	74.7%	80.0%	73.1%
家庭での食べ残しや食品に係るゴミが出されていることについて「もったいない」と感じる人の割合 (「いつも感じる」及び「ときどき感じる」の割合の増加を目指します)	小学生	82.1%	90.0%	85.0%
	中学生	80.7%	90.0%	89.9%
食材の廃棄や食べ残しを減らす取り組みをしている人の割合 (「毎日行っている」人の割合の増加を目指します)	保護者(小中)	39.3%	50.0%	46.8%
食の安全に関心のある人の割合	保護者(小中)	88.0%	90.0%	88.6%

### 知る・わかる・できる 「地産地消って何!？」

「地産地消」とは、「**地**元で**生**産されたものを**地**元で**消**費する」ことです。

「地産地消」は、「地元農産物の消費拡大」だけでなく、「生産者と消費者の結びつき」や「安全・安心な食生活」、「旬と食文化の理解」、「環境保全」、「地域の活性化」等の重要な役割を持っています。

地産地消により農業と食卓が直接結びつくことで、消費者と生産者がお互いに理解を深めることができ、地域全体の活性化につながります。

幸田憩の農園



道の駅「筆柿の里・幸田」



## 8 課題のまとめ

本町における食育に関する現状と課題を次のようにまとめました。

### (1) 食を通じて、「健康」で安心して暮らす

現状	課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>○「主食」「主菜」「副菜」をそろえて食べる小中学生の割合が増加しています。</li> <li>○朝食を毎日食べている子どもの割合が前回調査に比べ、減少しています。</li> <li>○小中学生では、就寝時間が遅くなるにつれ、朝食を毎日食べている割合が低くなる傾向にあります。また、保護者が朝食を食べる頻度が高くなるにつれて、子どもが朝食を食べる頻度が高くなる傾向があります。</li> <li>○食育に関心のある保護者が8割とやや増加しています。</li> <li>○食育の認知度は、前回調査に比べ、増加しています。特に中学生では10ポイント以上増加しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○バランスの良い食事をとることの重要性を啓発し、朝食は一日の活力の源となることを子どもとともに保護者にも周知することが必要です。</li> <li>○子どもの頃の不規則な生活リズムが食習慣に影響を及ぼさないよう規則正しい習慣をつけることが必要です。</li> <li>○「幸田町食育推進計画」を基に、食育について関心を持てるようにすることが必要です。</li> </ul>

### (2) 食を通じて、「豊かな人間性」を育む

現状	課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>○朝食、夕食を家族と一緒に食べている子どもの割合は、前回調査に比べて、中学生の朝食以外で減少しています。</li> <li>○家族での食事の時間が楽しいと感じる人の割合は、前回調査に比べて、増加しています。また、小中学生で朝ごはん・夕ごはんを家族の人と毎日一緒に食べている人は、一緒に食べていない人に比べて、子どもも保護者も家庭での毎日の食事の時間が楽しいと感じる割合が高い傾向にあります。</li> <li>○食育に関する行動や活動をしている人の割合は、5割以上、食育に関する行動や活動をしたと思うが、実際にはしていない人の割合は、3割以上となっています。</li> <li>○食育に関する行動や活動をしていない理由として「具体的に何をすればよいかわからない」の割合が最も高くなっています。</li> <li>○「いただきます」「ごちそうさま」をいつも言っている子どもの割合は、6~7割となっています。</li> <li>○家事の手伝いをほとんどしない割合は、前回調査よりやや減少して小学生で1割半ば、中学生で2割半ばとなっています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭のだんらんや友人等とのコミュニケーションをとりながら楽しく食事ができる環境づくりが必要で。</li> <li>○家庭と学校・保育園等との連携を深めて、誰もができる食育活動に関する情報提供をし、家庭や地域に食育活動を広めていくことが必要です。</li> <li>○食に対する感謝の気持ちを育むために、家事の手伝いや食前食後のあいさつをするなどの食に感謝をする意識啓発を図ることが必要です。</li> </ul>

### (3) 郷土の良さを知り、「食文化」を守り育てる

現状	課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>○幸田町で収穫される特産物を4品目以上知っている人の割合は、小学生で4割、中学生で5割と前回調査に比べ、中学生では増加したが小学生では減少しています。</li> <li>○家庭で行事食を食べている人の割合は、約8割となっています。また、二世帯世帯に比べて、三世帯の家庭の方が、家庭で行事食を食べている人の割合が高くなっています。</li> <li>○学校以外での農作業体験をしたことのある小中学生の割合は、前回調査に比べて減少しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校給食等における地元農作物の使用に努める取組みが必要です。</li> <li>○幸田町で収穫される特産物を周知することが必要です。</li> <li>○地域の食材を知り、新たな郷土料理や行事食の開発等により、幸田町の食文化を振興することが必要です。</li> <li>○農業体験ができる環境や機会の整備、周知をすることが必要です。</li> </ul>

### (4) 「環境」にやさしい食生活に努める

現状	課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>○地産地消の認知度は、小学生で1割半ば、中学生6割と前回調査に比べ、やや減少しています。</li> <li>○地産地消に関心のある小中学生の保護者の割合も前回調査に比べ、やや減少し7割強となっています。</li> <li>○家庭での食べ残しや食品に関係するゴミが出されていることについて「もったいない」と感じる小中学生の割合は、約9割と前回調査に比べ増加しています。</li> <li>○食材の廃棄や食べ残しを減らす取組みをしている人の割合は、4割半ばと前回調査に比べ増加しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地元産農作物への関心を深める体験活動や地産地消の場などをさらに周知を拡大し、参加を促すことが必要です。</li> <li>○食に関わる人々や動植物の命に対する感謝の気持ちを深め、「もったいない」意識と行動の向上を図ることが必要です。</li> <li>○食に関わるごみを減量する取組みを周知し、ごみを減らす行動につなげる必要があります。</li> </ul>



## 第3章

# 計画の基本的な考え方

## 1 食育推進の視点

食は、人が生きていくために欠かせないものであり、生涯にわたって心身ともに健康でいきいきと暮らすための基礎となるものです。

本計画においては、これまでの計画で掲げられてきた「健康」「豊かな人間性」「食文化」「食環境」の視点を継承するとともに、町民一人ひとりが、食に関心をもち、食を楽しみ、健全な食生活を実践する基本的な力を身につけ、健やかな心と体、豊かな人間性を育み、生涯を通じていきいきと暮らせるために食育を推進します。

また町民アンケート調査において、食育の活動について、具体的に何をすればよいかわからず実践できていない人が多くいることから、町民が日ごろの生活の場で食育を実践できるように「知る・わかる・できる 食育の推進」に視点を置き、町民や関係団体が参加しやすい様々な施策や事業について検討し取り組みます。

## 知る・わかる・できる 食育の推進

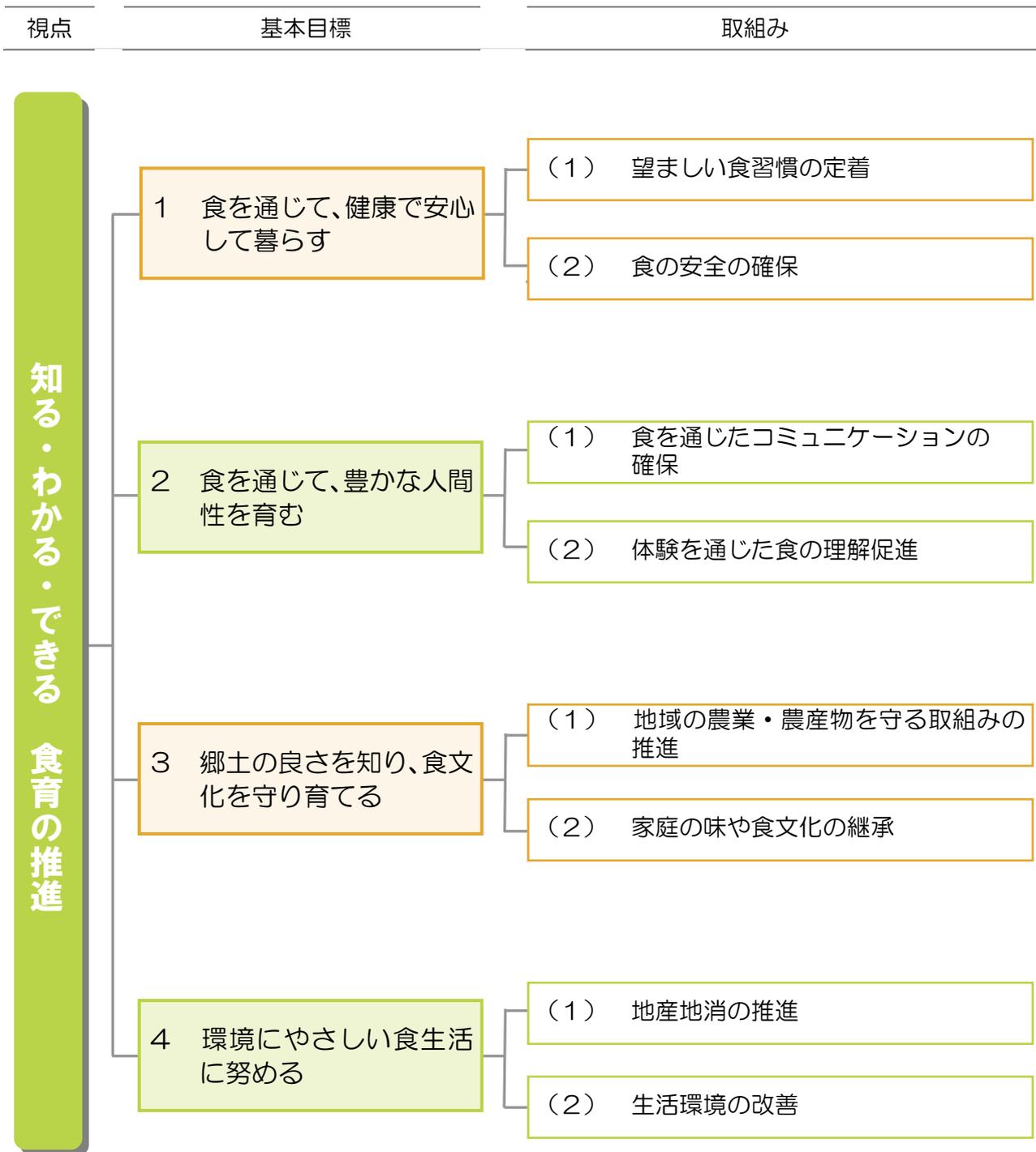
## 2 基本目標

本町における食育推進の視点をふまえつつ、4つの基本目標を設定し、計画を推進します。

- (1) 食を通じて、健康で安心して暮らす
- (2) 食を通じて、豊かな人間性を育む
- (3) 郷土の良さを知り、食文化を守り育てる
- (4) 環境にやさしい食生活に努める

### 3 計画の体系

食育を推進するためには、家庭、保育園・幼稚園、学校、地域、行政等が一体となって取り組む必要があります。本計画では、以下の体系で食育推進をします。



## 第4章

# 施策の展開

## 1 食を通じて、健康で安心して暮らす

食べることは健康に生きることに繋がります。バランスのとれた食事を適量とすることは、健康な生活を維持するために不可欠です。現代は飽食の時代と言われ、食料は豊かになっていますが、不規則な食事や栄養の偏り、生活習慣病の増加等が問題となっています。

食に関する情報も溢れていますが、バランスのとれた食事を実践できていない人も多くいます。食に関する情報を周知し、意識の向上・生活習慣病の予防活動の普及を図り、町民が望ましい食生活を送り、健康で元気に暮らし続けることができるよう、食による健康維持を支援していきます。

また、食への不安解消のため食品の安全性に関する情報提供を行うなど食の安全性の確保に努め、健康で安心して暮らすために必要な施策を推進していきます。

### (1) 望ましい食習慣の定着

#### [ 町民の取組み ]

- 一日の活力の源となる朝食を必ず食べるようにしましょう。  
朝食をとることは、脳やからだにエネルギーが取り込まれ、朝から活動的に過ごすことができます。
- 早寝早起きを心がけ、さわやかに目覚めて、生活のリズムを整えましょう
- 栄養バランスの整った食事を取り入れましょう。  
自分に合った食事内容や量を理解し、主食・主菜・副菜をそろえて食べるようにしましょう。
- 肥満・生活習慣病・メタボリックシンドロームを予防するために、日常生活にウォーキング等を取り入れ、適正体重を維持しましょう。
- 親は自分の生活習慣が子どもに影響することを理解し、日頃の生活習慣を見直しましょう。
- 子どもから大人までいつまでも自分の歯でよく噛んで、おいしく食事をするために、歯を大切にしましょう。

〔 行政や団体等の取組み 〕 ●●●●●●●●●●

施策の方向	内容
バランスのとれた食生活の普及活動	生涯を通じた健康づくりのために栄養バランスのとれた食生活に関する情報提供をし、実践の機会を設け、健康寿命の延伸をめざします。 また、地域の食を通じた健康づくりを実践する食に関するボランティアグループ等を育成し、活動を支援します。
健康診査・保健指導の充実	高血圧症、糖尿病などの生活習慣に起因すると考えられる生活習慣病の発病や重症化を予防するため、健康診査の積極的な受診を啓発し、保健指導の充実を図ります。 歯科健康診査や歯科保健指導の充実を図り、歯の大切さを始め、むし歯や歯周病に関する正しい知識の普及啓発を推進します。
「早寝・早起き・朝ごはん」運動の積極的な推進	子どもの基本的な生活習慣を形成し、生活リズムを整えるため、「早寝・早起き・朝ごはん」運動を推進します。また、併せて朝食の必要性を啓発し、欠食を減らします。
ライフステージに合わせた食生活支援や食生活の情報提供	それぞれのライフステージに応じて、適切な食生活が送れるよう、食生活支援やこれに係わる情報提供を行います。特に、保護者の生活習慣が子どもに影響することから、保護者への周知・啓発に力を入れます。
学校教育での食に関する指導の充実	給食の時間や総合的な学習の時間などを通して、食に関する指導を継続的に行い、健康に関する関心を高めます。また、PTA や食に関わるボランティアグループ等との連携を強化します。

知る・わかる・できる  
「朝食を食べることの重要性とは!？」

朝食をきちんと食べることは、脳をスムーズに目覚めさせ、体を活動的にしてくれる効果があります。

①脳が目覚める

(脳にエネルギーが補給され、働きが活発になり、集中力や記憶力がアップ)

②肥満・生活習慣病を防止する

(食事の回数が少ない人ほど1回の食事の摂取量が増加し、食べすぎてしまうことがあり、肥満や生活習慣病の発症につながる)

③代謝を促進する (体温を上げるとともに、腸の動きを活発にして、便秘を促す)



## (2) 食の安全の確保

### 〔 町民の取組み 〕

- 食の安全性に関心を持ち、正しい情報に基づいた食生活を送りましょう。
- 食品購入時には、食品表示をきちんと見ることや、家庭での衛生的な取扱いを心がけましょう。
- 地元産農作物の購入により、新鮮で安全・安心な食事をとりましょう。

### 〔 行政や団体等の取組み 〕

施策の方向	内容
食の安全性に関する情報提供	町民が、適切な食生活の選択ができるよう、関係機関が連携し、食品の安全性に関する知識と理解を深めるための情報提供を行います。
食の安全の確保	給食の提供は、学校給食衛生管理の基準のもと、安全な調理に努めます。給食の食材においては、産地・製造工場・食品細菌検査成績書等の提示を求める等、給食物資選定委員会において、安全で良質な物資を確保するよう努めます。また、食物アレルギー等への対応については、引き続き資料提供を進めます。

#### 知る・わかる・できる 「食品表示について」

食品を購入するとき、皆さんは何を基準に選んでいますか。産地、農薬使用の有無、原料、添加物や遺伝子組み換えの有無など。買い手にとって、大切な情報がつまっているのが食品表示です。

食品に記されている色々な表示。これは、食品表示法に従って、一般消費者に販売されるすべての飲食物品には、品質表示が義務づけられています。

その中でも表示項目や方法は、食品の種類によって細かく定められており、「名称」や「原産地」等が表示されています。

食品表示には食品を正しく選びとるための大切な情報が詰まっています。

表示を自分の目でしっかり見て、好みや活用方法に合わせた食品を選びましょう。

食品表示例

名称	〇〇菓子
原材料名	小麦粉、砂糖、バター
添加物	膨張剤、香料
内容量	100g
賞味期限	〇〇.〇〇.〇〇
保存方法	高温多湿を避けて常温保存してください
製造者	〇〇食品株式会社 愛知県額田郡幸田町〇〇-〇〇



施策の方向	内容
料理教室の充実	自分で料理することの達成感や、料理したものを食べる喜びを実感できる機会をつくり、家庭での実践につながるようにします。
家庭での食を通じたコミュニケーションの促進	子どもが家族のために、簡単な料理を作ったり、後片付けを手伝うなどを通じて、家族で楽しく食事をしたり、マナーを身につけることができるよう、家庭での食を通じたコミュニケーションの必要性を啓発します。
給食等を通じたコミュニケーションの促進	小・中学校においては、みんなと一緒に会食・交流する給食の機会を通して、食べることの大切さを理解し、自分の健康について考えることができ、自分の適量を知るということも含めて、栄養の偏りのない望ましい食事の摂り方を身につけるようにします。 また、給食を通じて食事のマナーを身につけるとともに、仲間との食事のなかから、子どもたちに思いやりの心や感謝の気持ちが育つような取組みを推進します。 保育園・幼稚園においては、給食や行事、会食会、異年齢交流等を通して楽しい雰囲気の中で会話をしながら食のおいしさを味わい、一緒に食べる楽しさを経験し、食に対する興味を持たせます。
みんなで食べることの重要性の周知・啓発	みんなで食事をすることは、ただ食べるだけでなく、会話がうまれ食事がより一層おいしく感じられます。みんなで食べることの重要性や効果を積極的に発信します。また、地域での行事やイベント等を活用し、様々な年代の人が一緒に食事をする機会をつくるよう働きかけます。

### 知る・わかる・できる 「色々な『こ食』」

現代人の食生活にみられ、問題視されている食事の仕方を表しています。「こしょく」の解消には食事の内容や栄養だけではなく、家族のだんらんや人と人とのコミュニケーション等をともなった「たのしい食事」が非常に重要となります。

「孤食」＝ 家族が不在でひとりだけでさびしく食べること

「個食」＝ 家族一緒なのにそれぞれが自分の好きなものだけを食べること

「固食」＝ 自分の好きな決まったものしか食べないこと、固定化したメニュー

「小食」＝ いつも食欲がなく、食べる量も少ないこと

「粉食」＝ パンなどの粉を使った食べものを主食として  
好んで食べること

「濃食」＝ 味が濃い食べものを好んで食べること





### 3 郷土の良さを知り、食文化を守り育てる

本町には日本一の生産量を誇る筆柿やなすをはじめとした豊かな農作物があります。地域の農作物や特産物を地域で食べ、共有することで、食文化の継承につなげます。

米を主食に、農作物、畜産物、水産物等多様な副食から構成された「日本型食生活」は栄養バランスに優れているといわれています。「日本型食生活」を積極的に取り入れるとともに、箸の使い方等の日本食のマナーや、旬の食材を積極的に料理に取り入れ、地域や家庭の食文化の伝承を図ります。家庭の味や食文化を継承し、食の伝統を守り育てるための施策を行政、地域の各種団体等と連携し推進していきます。

#### (1) 地域の農業・農作物を守る取組みの推進

##### [ 町民の取組み ] ●●●●●●●●●●●●●●●●

- 地域の農業や農作物について、理解を深めましょう。
- 地域の農業や農地を守るための活動に、地域で積極的に参加しましょう。

##### [ 行政や団体等の取組み ] ●●●●●●●●●●●●●●●●

施策の方向	内容
地域の農地を守るための取組みの推進	地域の自然や農地の保全のための取組みを推進、支援していきます。併せて、遊休農地の解消を目指します。
地域の農業・農作物を守るための取組みの推進	筆柿を始めとした町の特産物の産地として、維持・発展する取組みを進めます。また、町で採れる豊かな農作物を利用した新たな加工品の開発に取り組みます。
地域農業・農作物を学ぶ学校教育等の充実	給食の時間や総合的な学習の時間の中で、特産物の紹介を行う等、本町の農業や農作物を学ぶことができる学習の場の充実を図ります。

#### 知る・わかる・できる 『農地を守る活動』への取組み

幸田町内の各地域で農地を守る活動に取組んでいます。この取組みは、農地や用排水路、農道の草刈や泥上げの実施や、農村の環境を守るために植栽活動やゴミ拾いなどに取組んでいます。

また、老朽化が進む水路などの施設を補修し、施設の長寿命化にも取組んでいます。農地及び用排水路等の保安全管理を地域一体となって進めることにより、農業や農産物への理解を深めるきっかけとなります。





## 4 環境にやさしい食生活に努める

地元農作物についてのわかりやすい効果的な PR の推進や、農業体験や地元産農作物に触れる機会を提供することで、食への理解を促し、地産地消につなげます。

また、学校給食においても地域で作られた農作物を取り入れ、地産地消を進めます。

さらに、食材がもつ本来の価値を大切にする「もったいない」の心を持って、調理の工夫など、食べ残しや食品の廃棄を減らし、環境に配慮した取組みを推進することで、食環境の改善につなげ環境にやさしい食生活が実践できるために必要な施策を推進していきます。

### (1) 地産地消の推進

#### [ 町民の取組み ] ●●●●●●●●●●●●●●●●

- 地域の農業について、理解を深めましょう  
農業体験や地元産農作物に積極的に触れ、地域の食材の消費拡大に努めます。
- 地産地消の良さを学びましょう。  
身近でとれた食材は、新鮮・安全であるとともに、輸送にかかるエネルギーが少なく、環境にやさしいものです。地産地消を意識した購入方法を習慣化させましょう。

#### [ 行政や団体等の取組み ] ●●●●●●●●●●●●●●●●

施策の方向	内容
地産地消に関する情報の提供・啓発	地産地消に関する情報を提供し、その取組みに対して町民が理解し、実践に結びつくよう啓発します。
地場産物の消費宣伝	こうた産業まつりやさわやかウォーキングなどのイベント等を活用し、地元産農作物を PR し、消費の拡大を図ります。
地産地消を実践する料理レシピの普及・啓発	地産地消の推進により地元産農作物の消費拡大を図るとともに、消費者が地域の新鮮で安全な食材を使って豊かな食生活を楽しむことができるよう、料理レシピの作成を啓発・支援します。
給食等への地場産物利用のための体制・条件整備	地産地消の仕組みづくりを行い、地域で生産・収穫された農作物を最大限に給食等に活用できるよう、安定した供給体制の確立を目指します。



## ※ 幸田町地産地消マップ ※

### ▼幸田憩の農園



### ▼道の駅 筆柿の里・幸田



## 幸田町のなす

幸田町では、全国的にも珍しく1年を通してなすを生産しています。

6月から11月ごろは、「夏秋なす」として、露地で「筑陽」という濃い紫色の長なすが作られています。

10月から6月ごろは、「促成なす」として、温室ハウスで「とげなし輝楽(美茄子)」という明るい紫色でつやのいい品種が作られています。「とげなし輝楽(美茄子)」は、愛知県と国が共同で育成した品種です。

どちらもそれぞれの良さを持った、とてもおいしいなすなので、食べ比べをしてみたいはかがでしょうか。

幸田町は、新鮮でおいしいなすを1年中楽しめる、とても幸せなまちなのです。

### \* 産直施設情報 \*

#### ①幸田憩の農園

幸田町大字大草字上六條22-1  
TEL 0564-62-4339

#### ②道の駅 筆柿の里・幸田

幸田町大字須美字東山17-5  
TEL 0564-63-5171

どちらの施設も野菜や果物、花木、苗物等の地元産農作物を数多く、品ぞろえをしています。

また、季節の農産物がそろいますので、旬を求めて多くの利用者が来店します。

道の駅 筆柿の里・幸田にはレストランがあり、地元産農作物を材料にしたメニューや筆柿を使った珍しいメニューを提供しています。

## 筆柿の特徴

筆柿は、一本の樹に甘柿と渋柿になる不完全甘柿に分類される柿です。

形が毛筆に似た形であることから「筆柿」と呼ばれています。

甘柿は果肉に黒い粒々の「ゴマ」が多く入り、濃厚な味わいが楽しめます。

現在、全国の約95%が幸田町で生産されており、他の品種の柿よりも、1か月ほど早く出荷されますので、一足早く秋の味覚を楽しむことができます。





# 第5章

## 計画の推進

### 1 食育推進のための啓発、情報提供

町民を対象に実施したアンケート調査では、食育の活動について、具体的に何をすればよいかわからず実践できていない人が多くいました。食育を適切に浸透させていくためには、町民の生活に根差した分かりやすい情報提供が不可欠です。本計画で掲げた各取組みを推進するにあたり、各関係部署において、町民が日ごろの生活の場で食育を実践できるよう、分かりやすい情報提供に努め、効果的な広報啓発活動を行います。

また、町民だけでなく、広く食育の関係者が食育に対する関心と理解を深めるため、食育に関する施策や本計画を基にした事業の情報を、町の広報誌やホームページ、パンフレット等により提供していきます。

### 2 ライフステージに合わせた食育推進の取組み

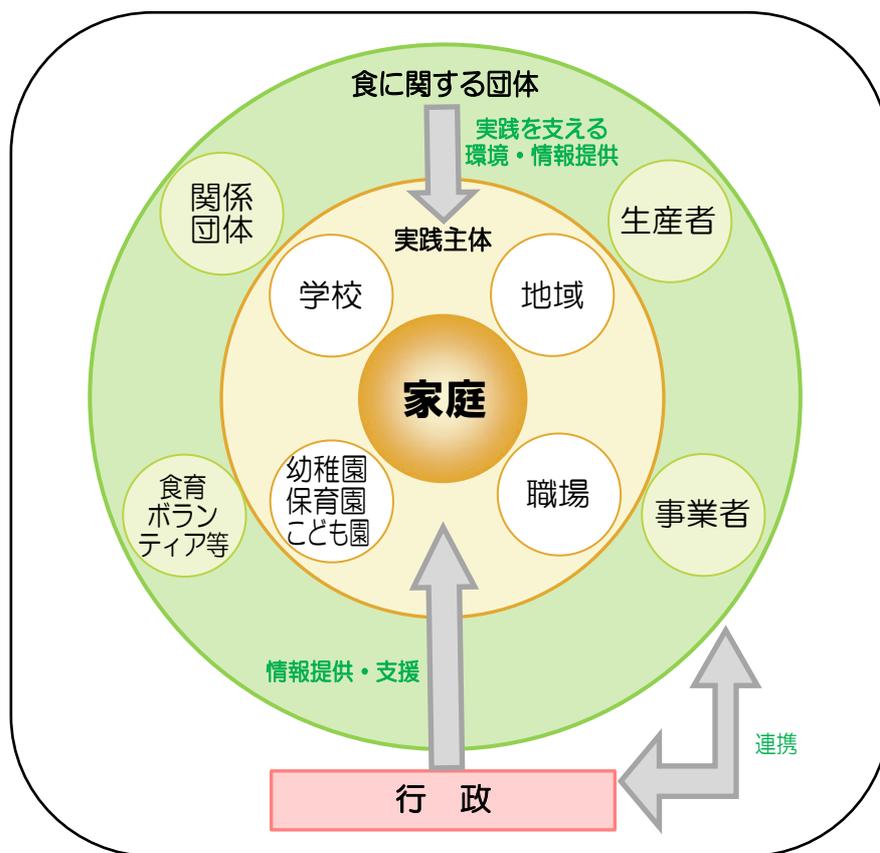
食育は、あらゆる世代に対し、生涯を通じて切れ目なく行うことが必要です。しかし、世代によってライフスタイルが異なり、食に対する意識も環境も多様であるため、それぞれの世代における課題の把握、取組みが必要になります。本計画では、乳幼児期、少年・青年期、壮年・中年期、高齢期の4段階に区分し、それぞれのライフステージに応じた目標を設定し、食育を推進していきます。

区分	年齢の目安	内容目標(取組内容)
乳幼児期	0～5歳頃	食の楽しさを感じ、食習慣の基礎をつくる。
少年・青年期	6～22歳頃	食の大切さに関心を深め、望ましい食習慣を身につける。
壮年・中年期	23～64歳頃	食事を見直し、健康を再認識し、生活習慣病を予防する。
高齢期	65歳頃以上	いつまでも食を楽しみ、次世代へ食文化を継承する。

### 3 食育に関わる連携・協働体制の構築

食育を推進するためには、食に関する様々な団体の連携が重要です。家庭をはじめとした実践主体が、食育活動に取り組むために、行政や食に関わる団体等が連携し、ライフステージに応じた食生活の実践に必要な情報提供や、魅力的な食育活動の機会の提供を行います。

【食育に関わる連携・協働体制の構築のイメージ図】



### 4 計画の進行管理と評価

本計画を着実に推進していくためには、計画の進捗状況を常にチェックし、取組内容を修正するなど、柔軟に対応していくことが求められます。庁内外の食育事業関係部局からなる「幸田町食育推進会議部会」を設置し、基本目標ごとに掲げている施策に対する関係事業の進捗状況を年度毎に確認します。さらに、食育事業を総合的、継続的かつ横断的に行うため、行政、食育関係機関等で構成される「幸田町食育推進会議」を設置し、各施策や関係事業を評価します。

## 5 数値目標

数値目標は、本計画における4つの基本目標の達成状況を客観的に把握・評価するために定めたもので、計画や取組みに反映し活用します。下表は、アンケート結果からの課題や計画等に基づき設定しました。

### 1 食を通じて、健康で安心して暮らすための目標

指標	対象	現状値 H28	目標値 H33
朝食を毎日食べている人の割合 (「毎日食べている」人の割合の増加を目指します)	園児	90.7%	100.0%
	小学生	88.9%	100.0%
	中学生	80.8%	100.0%
	保護者(園)	83.6%	100.0%
	保護者(小中)	85.8%	100.0%
「主食」「主菜」「副菜」をそろえて食べる人の割合 (「1日2回以上」の割合の増加を目指します)	小学生	45.2%	80.0%
	中学生	54.1%	80.0%
	保護者(園)	35.9%	80.0%
	保護者(小中)	35.6%	80.0%
食育について知っている人の割合 (小中学生、保護者ともに、「言葉も内容もよく知っている」及び「言葉も内容もおおよそ知っている」人の割合の増加を目指します)	小学生	39.2%	90.0%
	中学生	51.7%	90.0%
食育について何らかの行動や活動をしている人の割合※ (「積極的にしている」及び「できるだけするようにしている」人の割合の増加を目指します)	保護者(園)	53.9%	80.0%
	保護者(小中)	59.6%	80.0%

※食育について何らかの行動や活動(栄養バランスを考えた食事をする、地域農業を知る、食品の無駄を減らす、旬の野菜を使ったり、季節の料理を作る、規則正しい食生活を心がけるなど)

### 2 食を通じて、豊かな人間性を育むための目標

指標	対象	現状値 H28	目標値 H33
夕食を家族(大人)と一緒に食べている人の割合 (「毎日一緒に食べている」人の割合の増加を目指します)	園児	87.3%	95.0%
	小学生	69.8%	90.0%
	中学生	57.6%	90.0%
	保護者(園)	87.3%	95.0%
	保護者(小中)	73.7%	90.0%

指標	対象	現状値 H28	目標値 H33
家族での食事の時間が楽しいと感じる人の割合 （「毎日とても楽しい」及び「楽しい時が多い」の割合の増加を目指します）	小学生	76.6%	80.0%
	中学生	69.3%	80.0%
	保護者（園）	75.8%	80.0%
	保護者（小中）	76.5%	80.0%
学校以外での農作業体験をしたことのある人の割合	小学生	65.4%	80.0%
	中学生	52.5%	80.0%

### 3 郷土の良さを知り、食文化を守り育てるための目標

指標	対象	現状値 H28	目標値 H33
幸田町で収穫される特産物を4品目以上知っている人の割合 （各種イベントでの紹介や産直施設での適切な産地表示等により周知し、地元産農作物を知っている人の増加を目指します） （幸田町で作られている有名な野菜やくだもの8種中4種以上知っている）	小学生	39.9%	80.0%
	中学生	49.2%	80.0%
	保護者（園）	44.3%	80.0%
	保護者（小中）	63.9%	80.0%

### 4 環境にやさしい食生活に努めるための目標

指標	対象	現状値 H28	目標値 H33
地産地消に関心のある人の割合 （「非常に関心のある」及び「どちらかといえど関心がある」の割合の増加を目指します）	保護者（園）	68.8%	80.0%
	保護者（小中）	73.1%	80.0%
食材の廃棄や食べ残しを減らす取り組みをしている人の割合 （「毎日行っている」人の割合の増加を目指します）	保護者（園）	43.0%	60.0%
	保護者（小中）	46.8%	60.0%

知る・わかる・できる  
「こんなことも食育活動」

身の回りでできる食育活動は、たくさんあります。一例をご紹介します。  
みなさんの日常生活のなかで、できることから食育活動をスタートしましょう。

○毎朝、朝食を食べる



○外食や中食をする時、  
一品野菜を追加してみる



○家庭の庭やプランターを  
使って、家庭菜園をしてみる



○農業や食に関する  
イベントに参加する

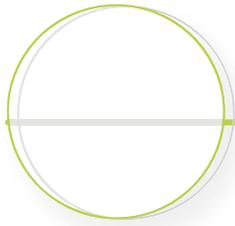


○食べ切れる量を用意し、  
残さず食べる



○買い物の時、地元の  
野菜を買ってみる





## 参考資料

### 1 食育基本法の概要（平成 17 年 7 月施行）

#### 1 目的

国民が健全な心身を培い、豊かな人間性をはぐくむための食育を推進し、施策を総合的かつ計画的に推進すること等を目的とする。

#### 2 関係者の責務等

(1) 食育の推進について、国、地方公共団体、教育関係者、農林漁業者、食品関連事業者、国民等の責務を定める。

(2) 政府は、毎年、食育の推進に関して講じた施策に関し、国会に報告書を提出する。

#### 3 食育推進基本計画等

(1) 食育推進会議は、以下の事項について食育推進基本計画を作成する。

- ①食育の推進に関する施策についての基本的な方針
- ②食育の推進の目標に関する事項
- ③国民等を行う自発的な食育推進活動等の総合的な促進に関する事項
- ④施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

(2) 都道府県は都道府県食育推進計画、市町村は市町村食育推進計画を作成するよう努める。

#### 4 基本的施策

- ①家庭における食育の推進
- ②学校、保育所等における食育の推進
- ③地域における食生活の改善のための取組の推進
- ④食育推進運動の展開
- ⑤生産者と消費者との交流の促進、環境と調和のとれた農林漁業の活性化等
- ⑥食文化の継承のための活動への支援等
- ⑦食品の安全性、栄養その他の食生活に関する調査、研究、情報の提供及び国際交流の推進

#### 5 食育推進会議等

(1) 農林水産省に食育推進会議を置き、会長（農林水産大臣）及び委員（関係大臣、有識者）25名以内で組織する。

(2) 都道府県に都道府県食育推進会議、市町村に市町村食育推進会議を置くことができる。

## 2 幸田町食育推進会議設置要綱（平成20年4月施行）

（設置）

第1条 この要綱は、幸田町の食育の推進に関し、町民の意見を反映させるため、幸田町食育推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

（所掌事務）

第2条 推進会議は、次に掲げる事務を行う。

- (1) 幸田町食育推進計画の策定及び見直しに関すること。
- (2) 食育に関する施策の推進に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、食育推進に関すること。

（組織）

第3条 推進会議は、15人以内の委員をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから町長が任命する。

- (1) 食育に関して十分な知識と経験を有する者
- (2) 本町の職員
- (3) その他町長が必要を認める者

3 委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（会長）

第4条 推進会議に会長を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、推進会議を代表する。

3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、会長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

（会議）

第5条 推進会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 推進会議は、委員の過半数の出席をもって成立する。

（部会）

第6条 推進会議に、特定の事項について調査し、及び審議させるため、部会を置くことができる。

（関係者の出席）

第7条 関係者の説明又は意見を聞く必要があると認めるときは、推進会議に関係者の出席を求めることができる。

（庶務）

第8条 推進会議の庶務は、環境経済部産業振興課において処理する。

（雑則）

第9条 この要綱に定めるもののほか、推進会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

### 3 幸田町食育推進会議委員名簿

○任期 平成 28 年 4 月 1 日 ～ 平成 29 年 3 月 31 日

	区 分	氏 名	備 考
会長	幸田町小中学校長会	天野 広子	小・中学校関係職員の代表者
	西尾保健所	土屋 直美	関係行政機関の職員
	西三河農林水産事務所	西川 雅規	関係行政機関の職員
	P T A 連絡協議会	林 考春	小・中学校保護者の代表者
	大草保育園	春日井 奈緒子	保育園関係職員の代表者
	豊坂小学校	柵木 良子	小・中学校関係職員の代表者
	幸田町園芸振興会	加藤 治夫	農業関係 各種団体の代表者
副会長	あいち三河農業協同組合	佐野 幸弘	農業関係 各種団体の代表者
	大草保育園父母の会	中村 純子	保育園関係保護者の代表者
	幸田あけぼの第一幼稚園	松井 伸市	幼稚園関係職員の代表者
	一般公募	伊藤 壽和	町民の代表者
	教育委員会	伊藤 美佳	小・中学校関係職員の代表者
	環境経済部	伊澤 正美	関係行政機関の職員

※順不同、敬称略

## 4 幸田町食育推進計画の策定経過

時期	食育推進会議	食育推進会議 部会	その他
平成 28 年 4 月			
5 月	平成 28 年 5 月 24 日 第 1 回幸田町食育推進会議 ○平成 27 年度食育推進事業取組み実績及び平成 28 年度食育推進事業の取組み計画について ○アンケート調査について	平成 28 年 5 月 31 日 第 1 回幸田町食育推進会議 部会 ○平成 27 年度食育推進事業取組み実績及び平成 28 年度食育推進事業の取組み計画について ○アンケート調査について	
6 月			
7 月			平成 28 年 7 月 4 日～ 平成 28 年 7 月 22 日 アンケート調査
8 月			
9 月	平成 28 年 9 月 21 日 第 2 回幸田町食育推進会議 ○アンケート調査結果について ○第 3 次幸田町食育推進計画骨子案について		
10 月		平成 28 年 10 月 20 日 第 2 回幸田町食育推進会議 部会 ○アンケート調査結果について ○第 3 次幸田町食育推進計画骨子案について ○第 3 次幸田町食育推進計画素案検討	
11 月		平成 28 年 11 月 24 日 第 3 回幸田町食育推進会議 部会 ○第 3 次幸田町食育推進計画素案について ○パブリックコメントについて	
12 月	平成 28 年 12 月 27 日 第 3 回幸田町食育推進会議 ○第 3 次幸田町食育推進計画素案について ○パブリックコメントの実施について		
平成 29 年 1 月			平成 29 年 1 月 20 日～ 平成 29 年 2 月 20 日 パブリックコメント
2 月			
3 月	平成 29 年 3 月 16 日 第 4 回幸田町食育推進会議 ○パブリックコメントの実施結果について ○第 3 次幸田町食育推進計画最終案について	平成 29 年 3 月 1 日 第 4 回幸田町食育推進会議 部会 ○パブリックコメントの実施結果について ○第 3 次幸田町食育推進計画原案について	

## 5 食育に関するアンケート調査票

### (1) 保育園・幼稚園児（年少）の保護者用

#### 食育に関するアンケート調査票（保育園・幼稚園年少児保護者用）

ふだん食事を作られる方に日ごろの食生活などを振り返っていただき、下記のアンケートにお答えくださいますようお願いいたします。

回答につきましては、あてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

（○の数を指定している問題については、指定の数だけ○をつけてください）

#### 【基礎項目】

問1 年少のお子さんの性別  
1 男子 2 女子

問2 お子さんが通う保育園・幼稚園は  
1 坂崎保育園 2 大草保育園 3 わした保育園  
4 菱池保育園 5 幸田保育園 6 豊坂保育園  
7 深溝保育園 8 里保育園 9 あけぼの第一幼稚園

問3 ふだん食事を作られる方の性別  
1 男性 2 女性

問4 ふだん食事を作られる方と園児との関係  
1 父 2 母 3 祖父  
4 祖母 5 兄弟・姉妹 6 それ以外

問5 ふだん食事を作られる方のご職業  
1 自営業 2 農林水産業 3 会社員・公務員等  
4 パート、アルバイト 5 内職  
6 無職 7 それ以外

問6 家族構成  
1 親と子の二世帯 2 親と子と孫の三世帯 3 それ以外

問7 あなたは、「幸田町食育推進計画」を知っていますか。  
1 知っている 2 名前を聞いたことがあるが、内容までは知らない  
3 知らない

問8 あなたの年齢を教えてください。  
1 10代 2 20代 3 30代  
4 40代 5 50代 6 60代  
7 70代以上

#### 【基本目標①：食を通じて健康で安心して暮らす】

朝食について・・・  
菓子・果物・乳製品・飲み物などの食品のみを食べた場合は朝食に含みません。

問9 お子さんは、朝食を食べていますか。  
1 毎日食べている 2 1週間のうち4～6日食べている  
3 1週間のうち1～3日食べている 4 食べていない

問10 お子さんが、朝食を食べない理由は何ですか。（問9で2、3、4を選択された方のみお答えください。その理由を1つお選びください。）  
1 食べる時間がない 2 お腹がすいていない 3 食べる習慣がない  
4 ダイエットのため 5 食事の用意がされていない 6 その他（ ）

問11 お子さんは朝食で次のものを食べていますか。 ※下の①から⑥まで答えてください。

	毎日食べる	週4～6日食べる	週1～3日食べる	食べない
① 主食（米・パン・麺類・コーンフレーク・もちなど）	1	2	3	4
② 主菜（肉・魚・卵・大豆などを使った料理）	1	2	3	4
③ 副菜（野菜・芋・きのこ・海藻などを使った料理）	1	2	3	4
④ 牛乳・乳製品（牛乳・チーズ・ヨーグルトなど）	1	2	3	4
⑤ 果物（りんご・ぶどう・バナナなど）	1	2	3	4
⑥ 栄養補助食品等（サプリメントなど）	1	2	3	4



【基本目標 ②：食を通じて豊かな人間性を育む】

問24 お子さんは、食事のお手伝いをしていますか。(買い物、調理、食卓の準備、あと片付け、ゴミ捨てなど)

1 毎日している	2 1週間のうち4～6日している
3 1週間のうち1～3日している	4 ほとんどしていない

問25 お子さんは、朝食を家族のおとなの人と一緒に食べていますか。

1 毎日一緒に食べている	2 1週間のうち4～6日一緒に食べている
3 1週間のうち1～3日一緒に食べている	4 一緒に食べていない

問26 お子さんは、夕食を家族のおとなの人と一緒に食べていますか。

1 毎日一緒に食べている	2 1週間のうち4～6日一緒に食べている
3 1週間のうち1～3日一緒に食べている	4 一緒に食べていない

問27 問25又は問26で3、4を選択された方のみお答えください。お子さんが、家族のおとなの人と食事を一緒に食べていない理由は何だと思えますか。下のカッコ内にご自由にご記入ください。

問28 あなたは家でご飯を食べる時に「いただきます」や「ごちそうさま」を言っていますか。

1 いつも言っている	2 どちらかといえば言っている
3 どちらかといえば言っていない	4 言っていない

問29 あなたは、毎日のご家庭での食事の時間が楽しいですか。

1 毎日とても楽しい	2 楽しいときが多い	3 どちらともいえない
4 楽しくない時が多い	5 まったく楽しくない	

問30 あなたは、「食育」という言葉を知っていますか。

1 言葉も内容もよく知っている	2 言葉も内容もおおよそ知っている
3 言葉は知っているが、内容は知らない	4 知らない

問31 あなたは、「食育」に関心がありますか。

1 非常に関心がある	2 どちらかといえば関心がある	
3 どちらかといえば関心がない	4 関心がない	5 わからない

問32 あなたは、「食育」について何らかの行動や活動をしていますか。

1 積極的にしている	2 できるだけするようにしている
3 したいとは思いますが、実際にはしていない	4 したいとは思わないし、していない

問33 問32で1、2を選択された方のみお答えください。活動している内容はどのようなものですか。(あてはまる番号をすべてお選びください)

1 栄養バランスを考えた食事をする	2 安全な食品についての情報を収集する
3 地元産の食材を買う	4 郷土料理を作る
5 できるだけ料理を自分で作る	6 食べきれぬ量の料理を作り、食べ残しを少なくする
7 家庭菜園で野菜を作る	8 旬の野菜を使ったり、季節の料理を作る
9 規則正しい食生活を心がける	10 食材・エネルギー・水を大切に使う料理をする
11 農業体験や地元産物に触れる	12 食品容器等のリサイクルをする
13 食育に関するボランティア活動に参加する	14 それ以外 ( )

問34 問32で3、4を選択された方のみお答えください。行動や活動をしていない理由は何ですか。(あてはまる番号を2つまでお選びください)

1 具体的に何をすればよいかわからない	2 忙しい	3 面倒
4 興味がない	5 必要がない	6 それ以外 ( )

問35 子どもの「食育」について、大切だと思うことは何ですか。(あてはまる番号を3つまでお選びください)

1 1日3食規則正しく食べること	2 食事の前後に感謝の気持ちをあらわすこと
3 家族や友人と一緒に楽しく食べること	4 食べ物の栄養について学ぶこと
5 農業体験をすること	6 食を通して健康について学ぶこと
7 食事の作法を学ぶこと	8 好き嫌いをなくすこと
9 食べ物を無駄にしないこと	10 伝統食や行事食を学ぶこと
11 それ以外 ( )	

問36 子どもの「食育」は、主体的にどこで行うべきと考えますか。

1 家庭	2 行政	3 学校や保育園・幼稚園等
4 地域	5 それ以外（	）

【基本目標 ③：食を通じて郷土の良さを知り、食文化を守り育てる】

問37 あなたは行事食【例：お正月にはおせち料理やお雑煮、土用にはうなぎ料理、冬至にはかぼちゃ料理など】を食べていますか。

1 食べている	2 どちらかといえば食べている
3 どちらかといえば食べていない	4 食べていない

問38 問37で3、4を選択された方のみお答えください。行事食を食べていない理由は何ですか（あてはまる番号をすべてお選びください。）

1 食べる機会がない	2 好きではない	3 高価
4 行事食を知らない	5 用意するのが面倒	6 必要がない
7 それ以外（	）	

問39 「地産地消」という言葉を知っていますか。

1 言葉も内容もよく知っている	2 言葉も内容もおおよそ知っている
3 言葉は知っているが内容は知らない	4 知らない

問40 「地産地消」への関心はありますか。

1 非常に関心がある	2 どちらかといえば関心がある	3 どちらかといえば関心がない	4 関心がない
------------	-----------------	-----------------	---------

問41 問40で1、2を選択された方のみお答えください。「地産地消」を推奨する上で必要と思われることは何ですか。（あてはまる番号を3つまでお選びください。）

1 地元産であることの表示	2 安い価格での提供	
3 年間を通じた安定的な品揃え	4 病院施設や学校給食等での積極的な使用	
5 産直施設の設置	6 生産者との交流	
7 ブランド化の推進	8 それ以外（	）

問42 幸田町で収穫される主な特産物を知っていますか。（あてはまる番号をすべてお選びください。）

1 筆柿	2 いちご	3 なす	4 もも
5 みかん	6 梨	7 ぶどう	8 いちじく

問43 幸田町で収穫された食材を購入できる場所を知っていますか。

1 知っている	2 知らない
---------	--------

問44 田植えや稲刈り、野菜づくりなどの農作業体験や手伝いをしたことがありますか。

1 ある	2 ない
------	------

【基本目標 ④：食を通じて環境にやさしい食環境づくりを行う】

問45 あなたは、食べ残しなど無駄や廃棄の少ない食事づくりを行っていますか。

1 毎日行っている	2 1週間のうち4～6日行っている
3 1週間のうち1～3日行っている	4 行っていない

問46 エコバッグを持参していますか。

1 毎回持参している	2 5～9割持参している
3 1～4割持参している	4 持参していない

問47 食品容器（トレイ、ペットボトル、牛乳パックなど）を分別していますか。

1 全て分別している	2 5～9割分別している
3 1～4割分別している	4 分別していない

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

## (2) 小中学生用

### 食育に関するアンケート調査票 (小学5年生・中学2年生用)

あなたのいつもの生活をふり返って、下記のアンケートに答えてください。  
答えはあてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。  
○の数を指定している問題については、指定の数だけ○をつけてください。

#### 【基礎項目】

問1 性別は	1 男子	2 女子							
問2 学年は	1 小学5年生	2 中学2年生							
問3 通っている学校は	1 坂崎小	2 幸田小	3 中央小	4 荻谷小	5 深溝小	6 豊坂小	7 北部中	8 幸田中	9 南部中
問4 <small>こうたちょうしづいすすしけいかく</small> 「幸田町食育推進計画」を知っていますか。	1 知っている	2 名前を聞いたことがあるが、 <small>ないよう</small> 内容までは知らない	3 知らない						
問5 「食育」という言葉を知っていますか。	1 言葉も意味も知っている	2 言葉は知っているし意味もだいたい知っている	3 言葉は知っているが意味はよくわからない	4 言葉も意味も知らなかった					

#### 【基本目標①：食を通じて健康で安心して暮らす】

問6 朝ごはんを食べていますか。	1 毎日食べている	2 1週間のうち4～6日食べている	3 1週間のうち1～3日食べている	4 食べていない		
※注) 朝ごはんについて…おかし・くだもの・ヨーグルトやチーズ 飲み物などのみを食べた場合は朝ごはんに入れません。						
問7 朝ごはんを食べない理由は何ですか。(問6で2、3、4を選んだ人だけ答えてください。その理由を1つ選んでください。)	1 食べる時間がない	2 お腹がすいていない	3 食べる習慣 <small>しゅうかん</small> がない	4 ダイエットのため	5 食事の用意がされていない	6 その他( )



問 15 野菜を食べる回数ほどのくらいですか。

- |             |            |
|-------------|------------|
| 1 1日3回以上食べる | 2 1日2回食べる  |
| 3 1日1回食べる   | 4 ほとんど食べない |

問 16 学校の給食や家での食事にきれいな食べ物が出されたらどうしていますか。

- |                   |            |
|-------------------|------------|
| 1 きれいなものはない       | 2 がまんして食べる |
| 3 学校では食べるが家では食べない | 4 少し食べて残す  |
| 5 食べない            |            |

【基本目標 ②：食を通じて豊かな人間性を育む】

問 17 朝ごはんは、家族の人（おとなの人）といっしょに食べていますか。

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 1 毎日いっしょに食べている         | 2 1週間のうち4～6日いっしょに食べている |
| 3 1週間のうち1～3日いっしょに食べている | 4 いっしょに食べていない          |

問 18 タごはんは、家族の人（おとなの人）といっしょに食べていますか。

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 1 毎日いっしょに食べている         | 2 1週間のうち4～6日いっしょに食べている |
| 3 1週間のうち1～3日いっしょに食べている | 4 いっしょに食べていない          |

問 19 家でごはんを食べる時に「いただきます」や「ごちそうさま」を言っていますか。

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1 いつも言っている       | 2 どちらかといえば言っている |
| 3 どちらかといえば言っていない | 4 言っていない        |

問 20 家族の人に食事のしかたについて、注意されることがありますか。

※下の①から⑧まで答えてください。

		注意される	注意されない
①	すぎ・きれいをして食べる	1	2
②	はしの持ち方について	1	2
③	ひじをついて食べる	1	2
④	正しくない姿勢で食べる	1	2
⑤	茶わんを持たないで食べる	1	2
⑥	テレビを見ながら食べる	1	2
⑦	よくかまないで食べる	1	2
⑧	遊びながら食べる	1	2

問 21 食事のお手伝いをしていますか。（買い物・調理・食卓の準備・あとかたづけ・ゴミ出しなど）

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1 毎日している         | 2 1週間のうち4～6日している |
| 3 1週間のうち1～3日している | 4 ほとんどしない        |

問22 家庭での毎日の食事の時間は楽しいですか。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1 毎日とても楽しい  | 2 楽しい時が多い   |
| 3 どちらともいえない | 4 楽しくない時が多い |
| 5 まったく楽しくない |             |

【基本目標 ③：食を通じて郷土の良さを知り、食文化を守り育てる】

問23 家庭で行事食【例：お正月にはおせち料理やお雑煮、土用にはうなぎ料理、冬至にはかぼちゃ料理など】を食べていますか。

土用…立春・立夏・立秋・立冬の前18日間のこと。夏の土用の間の丑の日にうなぎを食べる行事が有名です。  
冬至…1年で一番太陽が出ている時間が短い日。かぼちゃを食べて体を温めることで、栄養をとり健康を願う風習があります。

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1 食べている          | 2 どちらかといえば食べている |
| 3 どちらかといえば食べていない | 4 食べていない        |

問24 「地産地消」という言葉とその意味を知っていますか。

- |                       |                         |
|-----------------------|-------------------------|
| 1 言葉も意味も知っている         | 2 言葉は知っているし意味もだいたい知っている |
| 3 言葉は知っているが意味はよくわからない | 4 言葉も意味も知らなかった          |

問25 幸田町で作られている有名な野菜やくだものを知っていますか。  
(あてはまるものすべて選んでください)

- |       |        |      |
|-------|--------|------|
| 1 筆柿  | 2 いちご  | 3 なす |
| 4 もも  | 5 みかん  | 6 梨  |
| 7 ぶどう | 8 いちじく |      |

問26 これまで、あなた学校以外で農業体験（田植えや稲刈り、野菜づくりなど）に参加したことはありますか。

- |      |      |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問27 学校以外で農業体験に参加したいと思いますか。

- |      |        |
|------|--------|
| 1 思う | 2 思わない |
|------|--------|

【基本目標 ④：食を通じて環境にやさしい食環境づくりを行う】

問28 家庭での食べ残しや食べものに関係するゴミが出されていることについて「もったいない」と感じることはありますか。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1 いつも感じる  | 2 ときどき感じる |
| 3 あまり感じない | 4 全く感じない  |

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

### (3) 小中学生保護者用

#### 食育に関するアンケート調査票（小・中学生保護者用）

ふだん食事を作られる方に日ごろの食生活などを振り返っていただき、下記のアンケートにお答えくださいますようお願いいたします。

回答につきましては、あてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

（○の数を指定している問題については、指定の数だけ○をつけてください）

##### 【基礎項目】

問1	お子さんの学年は				
1	小学5年生	2 中学2年生			
問2	お子さんが通っている学校は				
1	坂崎小	2 幸田小	3 中央小	4 萩谷小	5 深溝小
6	豊坂小	7 北部中	8 幸田中	9 南部中	
問3	ふだん食事を作られる方の性別				
1	男性	2 女性			
問4	ふだん食事を作られる方とお子さんとの関係				
1	父	2 母	3 祖父		
4	祖母	5 兄弟・姉妹	6	それ以外	
問5	ふだん食事を作られる方のご職業				
1	自営業	2 農林水産業	3	会社員・公務員等	
4	パート、アルバイト	5 内職	6	無職	
7	それ以外				
問6	家族構成				
1	親と子の二世帯	2 親と子と孫の三世帯	3	それ以外	
問7	あなたは、「幸田町食育推進計画」を知っていますか。				
1	知っている	2	名前を聞いたことがあるが、内容までは知らない		3 知らない
問8	あなたの年齢を教えてください。				
1	10代	2 20代	3 30代	4 40代	
5	50代	6 60代	7	70代以上	

##### 【基本目標①：食を通じて健康で安心して暮らす】

問9	お子さんは、朝食を食べていますか。		朝食について・・・ 菓子・果物・乳製品・飲み物などの食品のみを食べた場合は朝食に含まれません。		
1	毎日食べている	2	1週間のうち4～6日食べている		
3	1週間のうち1～3日食べている	4	食べていない		
問10	お子さんが、朝食を食べない理由は何ですか。（問9で2、3、4を選択された方のみお答えください。その理由を1つお選びください。）				
1	食べる時間がない	2	お腹がすいていない	3	食べる習慣がない
4	ダイエットのため	5	食事の用意がされていない	6	その他（ ）
問11	あなたは、朝食を食べていますか。				
1	毎日食べている	2	1週間のうち4～6日食べている		
3	1週間のうち1～3日食べている	4	食べていない		
問12	あなたが、朝食を食べない理由は何ですか。（問11で2、3、4を選択された方のみお答えください。その理由を1つお選びください。）				
1	食べる時間がない	2	お腹がすいていない	3	食べる習慣がない
4	ダイエットのため	5	食事の用意をしないため	6	その他（ ）
問13	ご家庭における日ごろの食生活に何か心配があると思いますか。				
1	ない	2	ほとんどない	3	多少ある
				4	ある
問14	問13で3、4を選択された方のみお答えください。ご家庭の食生活の中で、心配だと思われるものは何ですか。（あてはまる番号を3つまでお選びください。）				
1	食生活の乱れ	2	肥満・やせすぎ	3	生活習慣病を患わないか
4	食品の安全	5	食材を海外からの輸入に依存していること		
6	食べ残しなど食品廃棄物が多いこと	7	自然の恩恵や食に対する感謝の念が薄れていること		
8	それ以外（ ）				



問 27 あなたは、毎日のご家庭での食事の時間が楽しいですか。

1 毎日とても楽しい 2 楽しいときが多い 3 どちらともいえない  
4 楽しくない時が多い 5 まったく楽しくない

問 28 あなたは、「食育」という言葉を知っていますか。

1 言葉も内容もよく知っている 2 言葉も内容もおおよそ知っている  
3 言葉は知っているが、内容は知らない 4 知らない

問 29 あなたは、「食育」に関心がありますか。

1 非常に関心がある 2 どちらかといえば関心がある  
3 どちらかといえば関心がない 4 関心がない 5 わからない

問 30 あなたは、「食育」について何らかの行動や活動をしていますか。

1 積極的にしている 2 できるだけするようにしている  
3 したいとは思いますが、実際にはしていない 4 したいとは思わないし、していない

問 31 問 30 で 1、2 を選択された方のみお答えください。活動している内容は、どのようなものですか。(あてはまる番号をすべてお選びください。)

1 栄養バランスを考えた食事をする 2 安全な食品についての情報を収集する  
3 地元産の食材を買う 4 郷土料理を作る  
5 できるだけ料理を自分で作る 6 食べきれない量の料理を作り、食べ残しを少なくする  
7 家庭菜園で野菜を作る 8 旬の野菜を使ったり、季節の料理を作る  
9 規則正しい食生活を心がける 10 食材・エネルギー・水を大切に使う料理をする  
11 農業体験や地元農産物に触れる 12 食品容器等のリサイクルをする  
13 食育に関するボランティア活動に参加する 14 その他( )

問 32 問 30 で 3、4 を選択された方のみお答えください。行動や活動をしていない理由は何ですか。(あてはまる番号を2つまでお選びください。)

1 具体的に何をすればよいかわからない 2 忙しい 3 面倒  
4 興味がない 5 必要がない 6 その他( )

問 33 子どもの「食育」について、大切だと思うことは何ですか。(あてはまる番号を3つまでお選びください。)

1 1日3食規則正しく食べること 2 食事の前後に感謝の気持ちをあらわすこと  
3 家族や友人と一緒に楽しく食べること 4 食べ物の栄養について学ぶこと  
5 農業体験をすること 6 食を通して健康について学ぶこと  
7 食事の作法を学ぶこと 8 好き嫌いをなくすこと  
9 食べ物を無駄にしないこと 10 伝統食や行事食を学ぶこと  
11 その他( )

問 34 子どもの「食育」は、主体的にどこで行うべきと考えますか。

1 家庭 2 行政  
3 学校や保育園・幼稚園等 4 地域  
5 その他( )

【基本目標 ③：食を通じて郷土の良さを知り、食文化を守り育てる】

問 35 あなたは、行事食【例：お正月にはおせち料理やお雑煮、土用にはうなぎ料理、冬至にはかぼちゃ料理など】を食べていますか。

1 食べている 2 どちらかといえば食べている  
3 どちらかといえば食べていない 4 食べていない

問 36 問 35 で 3、4 を選択された方のみお答えください。行事食を食べていない理由は何ですか(あてはまる番号をすべてお選びください。)

1 食べる機会がない 2 好きではない 3 高価  
4 行事食を知らない 5 用意するのが面倒 6 必要がない  
7 その他( )

問 37 「地産地消」という言葉を知っていますか。

1 言葉も内容もよく知っている 2 言葉も内容もおおよそ知っている  
3 言葉は知っているが、内容は知らない 4 知らない

問38 「地産地消」への関心はありますか。

1 非常に関心がある	2 どちらかといえば関心がある
3 どちらかといえば関心がない	4 関心がない

問39 問38で1、2を選択された方のみお答えください。「地産地消」を推奨する上で必要だと思われることは何ですか。(あてはまる番号を3つまでお選びください。)

1 地元産であることの表示	2 安い価格での提供	3 年間を通じた安定的な品揃え
4 病院施設や学校給食等での積極的な使用	5 産直施設の設置	6 生産者との交流
7 ブランド化の推進	8 その他( )	

問40 幸田町で収穫される主な特産物を知っていますか。(あてはまる番号をすべてお選びください。)

1 筆村	2 いちご	3 なす	4 もも
5 みかん	6 梨	7 ぶどう	8 いちじく

問41 幸田町で収穫された食材を購入できる場所を知っていますか。

1 知っている	2 知らない
---------	--------

問42 田植えや稲刈り、野菜づくりなどの農作業体験や手伝いをしたことがありますか。

1 ある	2 ない
------	------

【基本目標 ④：食を通じて環境にやさしい食環境づくりを行う】

問43 あなたは、食べ残しなど無駄や廃棄の少ない食事づくりを行っていますか。

1 毎日行っている	2 1週間のうち4～6日行っている
3 1週間のうち1～3日行っている	4 行っていない

問44 エコバッグを持参していますか。

1 毎回持参している	2 5～9割持参している
3 1～4割持参している	4 持参していない

問45 食品容器(トレイ、ペットボトル、牛乳パックなど)を分別していますか。

1 全て分別している	2 5～9割分別している
3 1～4割分別している	4 分別していない

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

## 6 食育に関するアンケート調査集計結果（概要）

※以下の調査結果において、回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（%）で示してあります。  
また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。

### （1）保育園・幼稚園児（年少）の保護者

単位：%

【基礎項目】				
問1 年少のお子さんの性別				
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差	
男子	47.4	56.7	-9.3	
女子	52.6	42.0	10.6	
無回答	-	1.3	-1.3	
問2 お子さんが通う保育園・幼稚園は				
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差	
坂崎保育園	7.7			
大草保育園	11.8			
わした保育園	12.4			
菱池保育園	13.3			
幸田保育園	10.8			
豊坂保育園	7.7			
深溝保育園	9.3			
里保育園	4.0			
あけぼの第一幼稚園	22.6			
無回答	0.3			
問3 ふだん食事を作られる方の性別				
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差	
男性	0.3	1.0	-0.7	
女性	98.5	98.4	0.1	
無回答	1.2	0.7	0.5	
問4 ふだん食事を作られる方と園児との関係				
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差	
父	0.3	0.3	0.0	
母	93.8	94.1	-0.3	
祖父	-	-	-	
祖母	2.2	3.9	-1.7	
兄弟・姉妹	-	-	-	
それ以外	-	-	-	
無回答	3.7	1.6	2.1	
問5 ふだん食事を作られる方のご職業				
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差	
自営業	4.3			
農林水産業	-			
会社員・公務員等	23.5			
パート、アルバイト	37.5			
内職	3.1			
無職	25.7			
それ以外	5.0			
無回答	0.9			
問6 家族構成				
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差	
親と子の二世帯	82.7	78.4	4.3	
親と子と孫の三世帯	14.6	17.4	-2.8	
それ以外	1.9	3.0	-1.1	
無回答	0.9	1.3	-0.4	
問7 あなたは、「幸田町食育推進計画」を知っていますか。				
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差	
知っている	5.9	6.2	-0.3	
名前を聞いたことがあるが、内容までは知らない	28.8	41.3	-12.5	
知らない	64.7	51.1	13.6	
無回答	0.6	1.3	-0.7	

問8 あなたの年齢を教えてください。

単位：％

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
10代	-		
20代	12.4		
30代	73.1		
40代	13.9		
50代	-		
60代	0.6		
70代以上	-		
無回答	-		

【基本目標①：食を通じて健康で安心して暮らす】

問9 お子さんは、朝食を食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べている	90.7	90.8	-0.1
1週間のうち4～6日食べている	6.2	6.6	-0.4
1週間のうち1～3日食べている	2.2	2.3	-0.1
食べていない	0.9	0.0	0.9
無回答	-	0.3	-0.3

問10 お子さんが、朝食を食べない理由は何ですか。(問9で2、3、4を選択された方のみお答えください。その理由を1つお選びください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
食べる時間がない	20.0		
お腹がすいていない	26.7		
食べる習慣がない	3.3		
ダイエットのため	-		
食事の用意がされていない	-		
その他	40.0		
無回答	10.0		

問11 お子さんは朝食で次のものを食べていますか。※下の①から⑥まで答えてください。

問11 ①主食(米・パン・麺類・コーンフレーク・もちなど)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	89.5	89.5	0.0
週4～6日食べる	7.1	7.5	-0.4
週1～3日食べる	2.5	2.3	0.2
食べない	0.6	-	0.6
無回答	0.3	0.7	-0.4

問11 ②主菜(肉・魚・卵・大豆などを使った料理)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	25.7	29.2	-3.5
週4～6日食べる	22.0	26.2	-4.2
週1～3日食べる	33.1	27.5	5.6
食べない	16.1	14.8	1.3
無回答	3.1	2.3	0.8

問11 ③副菜(野菜・芋・きのこ・海藻などを使った料理)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	11.8	20.3	-8.5
週4～6日食べる	13.0	17.4	-4.4
週1～3日食べる	30.7	27.5	3.2
食べない	39.9	32.5	7.4
無回答	4.6	2.3	2.3

問11 ④牛乳・乳製品(牛乳・チーズ・ヨーグルトなど)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	47.4	47.2	0.2
週4～6日食べる	19.5	19.3	0.2
週1～3日食べる	21.7	23.3	-1.6
食べない	9.3	9.2	0.1
無回答	2.2	1.0	1.2

問11 ⑤果物(りんご・ぶどう・バナナなど)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	17.6	13.4	4.2
週4～6日食べる	14.2	16.4	-2.2
週1～3日食べる	42.7	47.2	-4.5
食べない	22.0	21.6	0.4
無回答	3.4	1.3	2.1

問11 ⑥栄養補助食品等(サプリメントなど)

単位：%

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	2.2	1.0	1.2
週4～6日食べる	0.3	0.0	0.3
週1～3日食べる	2.5	1.3	1.2
食べない	91.0	93.4	-2.4
無回答	4.0	4.3	-0.3

問12 あなたは、朝食を食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べている	83.6		
1週間のうち4～6日食べている	7.4		
1週間のうち1～3日食べている	3.7		
食べていない	4.3		
無回答	0.9		

問13 あなたが、朝食を食べない理由は何ですか。(問12で2、3、4を選択された方のみお答えください。その理由を1つお選びください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
食べる時間がない	40.0		
お腹がすいていない	20.0		
食べる習慣がない	14.0		
ダイエットのため	6.0		
食事の用意をしないため	4.0		
その他	10.0		
無回答	6.0		

問14 お子さんは、夜食（夕食を食べてから寝るまでに食べるもの）を食べますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	11.1	8.5	2.6
1週間のうち4～6日食べる	5.3	6.2	-0.9
1週間のうち1～3日食べる	20.1	20.0	0.1
食べない	62.2	64.3	-2.1
無回答	1.2	1.0	0.2

問15 ご家庭において、日頃の食生活に何か心配がありますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
ない	21.1	13.8	7.3
ほとんどない	25.7	40.7	-15.0
多少ある	42.1	37.7	4.4
ある	9.9	6.9	3.0
無回答	1.2	0.7	0.5

問16 問15で3、4を選択された方のみお答えください。ご家庭の食生活の中で心配だと思われるものは何ですか。(あてはまる番号を3つまでお選びください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
食生活の乱れ	45.2		
肥満・やせすぎ	14.3		
生活習慣病を患わないか	17.9		
食品の安全	28.0		
食材を海外からの輸入に依存していること	3.0		
食べ残しなど食品廃棄物が多いこと	18.5		
自然の恩恵や食に対する感謝の念が薄れていること	18.5		
それ以外	25.0		
無回答	3.0		

問17 あなたは日頃の食事で、外食や中食(弁当や総菜が食事の量の半分以上を占める)の利用頻度はどの程度ありますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日利用している	0.3	0.3	0.0
1週間のうち4～6日利用している	3.1	1.6	1.5
1週間のうち1～3日利用している	74.0	74.8	-0.8
まったく利用していない	20.7	22.3	-1.6
無回答	1.9	1.0	0.9

問18 あなたは日ごろ、「主食」「主菜」「副菜」をそろえて食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
1日2回以上ほとんど毎日そろえて食べている	35.9		
1日1回ほとんど毎日そろえて食べている	53.3		
そろえて食べていない	9.9		
無回答	0.9		

問19 厚生労働省では1日350gの野菜摂取を推奨しています。あなたは野菜を1日350g食べていますか。 単位：%

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日できている	13.0		
できている日もある	53.3		
できていない	32.8		
無回答	0.9		

問20 あなたが、野菜を1日350g摂取できていない理由は何ですか。(問19で2、3を選択された方のみお答えください。その理由を3つまでお選びください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
調理に手間がかかるから	48.9		
調理方法がよくわからないから	14.7		
調理したいと思わない	4.0		
野菜が苦手だから	7.9		
食べる必要性を感じない	2.5		
家族が食べないから	28.1		
価格が高いから	32.0		
外食が多いから	1.4		
それ以外	16.2		
無回答	1.8		

問21 あなたは、「1日3食」食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日3食食べている	75.5	76.1	-0.6
時々、3食食べていない日がある	16.7	21.3	-4.6
毎日2食以下しか食べていない	6.8	2.3	4.5
無回答	0.9	0.3	0.6

問22 食の安全性について、どう感じていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
安全と感じている	13.6	5.6	8.0
どちらかといえば安全と感じている	58.8	65.9	-7.1
どちらかといえば不安と感じている	21.4	25.9	-4.5
不安と感じている	5.0	2.3	2.7
無回答	1.2	0.3	0.9

問23 食の安全について、関心がありますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
非常に関心がある	23.8	21.3	2.5
どちらかといえば関心がある	65.0	65.9	-0.9
どちらかといえば関心がない	8.0	11.5	-3.5
関心がない	2.2	1.0	1.2
無回答	0.9	0.3	0.6

【基本目標②：食を通じて豊かな人間性を育む】

問24 お子さんは、食事のお手伝いをしていますか。(買い物、調理、食卓の準備、あと片付け、ゴミ捨てなど)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日している	22.0	17.0	5.0
1週間のうち4～6日している	18.6	21.3	-2.7
1週間のうち1～3日している	41.8	43.9	-2.1
ほとんどしていない	15.5	16.7	-1.2
無回答	2.2	1.0	1.2

問25 お子さんは、朝食を家族のおとなの人と一緒に食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日一緒に食べている	58.5	63.6	-5.1
1週間のうち4～6日一緒に食べている	19.2	17.0	2.2
1週間のうち1～3日一緒に食べている	11.5	12.1	-0.6
一緒に食べていない	9.0	6.2	2.8
無回答	1.9	1.0	0.9

問26 お子さんは、夕食を家族のおとなの人と一緒に食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日一緒に食べている	87.3	91.5	-4.2
1週間のうち4～6日一緒に食べている	8.4	5.9	2.5
1週間のうち1～3日一緒に食べている	2.2	1.0	1.2
一緒に食べていない	0.3	0.7	-0.4
無回答	1.9	1.0	0.9

問28 あなたは家でご飯を食べる時に「いただきます」や「ごちそうさま」を言っていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
いつも言っている	71.5		
どちらかといえば言っている	18.9		
どちらかといえば言っていない	5.9		
言っていない	1.2		
無回答	2.5		

問29 あなたは、毎日のご家庭での食事の時間が楽しいですか。

単位：％

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日とても楽しい	24.1	19.7	4.4
楽しいときが多い	51.7	49.8	1.9
どちらともいえない	18.6	25.9	-7.3
楽しくないときが多い	2.8	3.6	-0.8
まったく楽しくない	0.6	0.3	0.3
無回答	2.2	0.7	1.5

問30 あなたは、「食育」という言葉を知っていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
言葉も内容もよく知っている	15.5	17.0	-1.5
言葉も内容もおおよそ知っている	56.7	58.7	-2.0
言葉は知っているが、内容は知らない	23.8	21.0	2.8
知らない	1.9	2.0	-0.1
無回答	2.2	1.3	0.9

問31 あなたは、「食育」に関心がありますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
非常に関心がある	17.0	12.8	4.2
どちらかといえば関心がある	61.6	70.8	-9.2
どちらかといえば関心がない	13.9	13.8	0.1
関心がない	2.8	1.6	1.2
わからない	2.8	-	2.8
無回答	1.9	1.0	0.9

問32 あなたは、「食育」について何らかの行動や活動をしていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
積極的にしている	5.6	4.6	1.0
できるだけするようにしている	48.3	42.3	6.0
したいとは思いますが、実際にはしていない	39.0	46.2	-7.2
したいとは思わないし、していない	5.0	5.2	-0.2
無回答	2.2	1.6	0.6

問33 問32で1、2を選択された方のみお答えください。活動している内容はどのようなものですか。(あてはまる番号をすべてお選びください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
栄養バランスを考えた食事をする	75.3		
安全な食品についての情報を収集する	31.6		
地元産の食材を買う	41.4		
郷土料理を作る	10.3		
できるだけ料理を自分で作る	85.1		
食べきれぬ量の料理を作り、食べ残しを少なくする	50.6		
家庭菜園で野菜を作る	33.9		
旬の野菜を使ったり、季節の料理を作る	68.4		
規則正しい食生活を心がける	63.2		
食材・エネルギー・水を大切に使う料理をする	23.0		
農業体験や地元農産物に触れる	9.8		
食品容器等のリサイクルをする	32.8		
食育に関するボランティア活動に参加する	-		
それ以外	2.9		
無回答	-		

問34 問32で3、4を選択された方のみお答えください。行動や活動をしていない理由は何ですか。(あてはまる番号を2つまでお選びください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
具体的に何をすればよいかわからない	75.4		
忙しい	39.4		
面倒	19.0		
興味がない	6.3		
必要がない	0.7		
それ以外	0.7		
無回答	2.8		

問35 子どもの「食育」について、大切だと思うことは何ですか。(あてはまる番号を3つまでお選びください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
1日3食規則正しく食べること	66.6		
食事の前後に感謝の気持ちをあらわすこと	30.0		
家族や友人と一緒に楽しく食べること	60.1		
食べ物の栄養について学ぶこと	11.1		
農業体験をすること	6.5		
食を通して健康について学ぶこと	20.7		
食事の作法を学ぶこと	10.8		
好き嫌いをなくすこと	22.9		
食べ物を無駄にしないこと	40.6		
伝統食や行事食を学ぶこと	2.5		
それ以外	-		
無回答	6.8		

問36 子どもの「食育」は、主体的にどこで行うべきと考えますか。

単位：％

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
家庭	74.9	69.8	5.1
行政	0.6	0.3	0.3
学校や保育園・幼稚園等	13.6	15.4	-1.8
地域	0.9	1.0	-0.1
それ以外	-	5.2	-5.2
無回答	9.9	8.2	1.7

【基本目標 ③：食を通じて郷土の良さを知り、食文化を守り育てる】

問37 あなたは行事食【例：お正月にはおせち料理やお雑煮、土用にはうなぎ料理、冬至にはかぼちゃ料理など】を食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
食べている	33.4		
どちらかといえば食べている	42.1		
どちらかといえば食べていない	16.7		
食べていない	5.3		
無回答	2.5		

問38 問37で3、4を選択された方のみお答えください。行事食を食べていない理由は何ですか(あてはまる番号をすべてお選びください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
食べる機会がない	19.7		
好きではない	15.5		
高価	32.4		
行事食を知らない	9.9		
用意するのが面倒	54.9		
必要がない	5.6		
それ以外	14.1		
無回答	1.4		

問39 「地産地消」という言葉を知っていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
言葉も内容もよく知っている	37.2	44.6	-7.4
言葉も内容もおおよそ知っている	37.8	38.4	-0.6
言葉は知っているが内容は知らない	5.9	7.9	-2.0
知らない	16.4	7.5	8.9
無回答	2.8	1.6	1.2

問40 「地産地消」への関心はありますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
非常に関心がある	15.2	15.1	0.1
どちらかといえば関心がある	53.6	60.7	-7.1
どちらかといえば関心がない	18.6	18.4	0.2
関心がない	8.4	3.6	4.8
無回答	4.3	2.0	2.3

問41 問40で1、2を選択された方のみお答えください。「地産地消」を推奨する上で必要と思われることは何ですか。(あてはまる番号を3つまでお選びください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
地元産であることの表示	81.5		
安い価格での提供	60.8		
年間を通じた安定的な品揃え	22.5		
病院施設や学校給食等での積極的な使用	46.4		
産直施設の設置	27.9		
生産者との交流	11.7		
ブランド化の推進	3.2		
それ以外	2.3		
無回答	2.3		

問42 幸田町で収穫される主な特産物を知っていますか。(あてはまる番号をすべてお選びください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
筆柿	94.4		
いちご	48.3		
なす	52.0		
もも	49.2		
みかん	15.5		
梨	53.3		
ぶどう	11.1		
いちじく	18.9		
無回答	3.1		

問43 幸田町で収穫された食材を購入できる場所を知っていますか。

単位：％

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
知っている	85.8		
知らない	11.8		
無回答	2.5		

問44 田植えや稲刈り、野菜づくりなどの農作業体験や手伝いをしたことがありますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
ある	55.4		
ない	41.8		
無回答	2.8		

【基本目標④：食を通じて環境にやさしい食環境づくりを行う】

問45 あなたは、食べ残しなど無駄や廃棄の少ない食事づくりを行っていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日行っている	43.0	32.8	10.2
1週間のうち4～6日行っている	34.1	26.9	7.2
1週間のうち1～3日行っている	12.7	26.6	-13.9
行っていない	7.7	12.8	-5.1
無回答	2.5	1.0	1.5

問46 エコバッグを持参していますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎回持参している	63.2	69.5	-6.3
5～9割持参している	27.9	26.2	1.7
1～4割持参している	3.7	2.6	1.1
持参していない	2.8	0.7	2.1
無回答	2.5	1.0	1.5

問47 食品容器(トレイ、ペットボトル、牛乳パックなど)を分別していますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
全て分別している	58.2	27.2	31.0
5～9割分別している	29.4	56.1	-26.7
1～4割分別している	7.4	10.8	-3.4
分別していない	2.5	5.2	-2.7
無回答	2.5	0.7	1.8

## (2) 小学5年生

単位：%

### 【基礎項目】

問1 性別は

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
男子	48.3	53.4	-5.1
女子	51.7	45.8	5.9
無回答	-	0.8	-0.8

問2 学年は

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
小学5年生	100.0		
中学2年生	-		
無回答	-		

問3 通っている学校は

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
坂崎小	8.1		
幸田小	28.5		
中央小	17.2		
荻谷小	17.4		
深溝小	13.9		
豊坂小	14.8		
北部中	-		
幸田中	-		
南部中	-		
無回答	-		

問4 「幸田町食育推進計画」を知っていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
知っている	1.9	2.0	-0.1
名前を聞いたことがあるが、内容までは知らない	16.5	18.6	-2.1
知らない	81.0	77.8	3.2
無回答	0.7	1.5	-0.8

問5 「食育」という言葉を知っていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
言葉も意味も知っている	9.0	10.6	-1.6
言葉は知っているし意味もだいたい知っている	30.2	25.7	4.5
言葉は知っているが意味はよくわからない	49.4	47.4	2.0
言葉も意味も知らなかった	10.4	13.4	-3.0
無回答	0.9	3.0	-2.1

### 【基本目標①：食を通じて健康で安心して暮らす】

問6 朝ごはんを食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べている	88.9	93.5	-4.6
1週間のうち4～6日食べている	7.0	4.3	2.7
1週間のうち1～3日食べている	3.7	1.3	2.4
食べていない	0.2	0.5	-0.3
無回答	0.2	0.5	-0.3

問7 朝ごはんを食べない理由は何ですか。(問6で2、3、4を選んだ人だけ答えてください。その理由を1つ選んでください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
食べる時間がない	51.1		
お腹がすいていない	29.8		
食べる習慣がない	4.3		
ダイエットのため	-		
食事の用意がされていない	4.3		
その他	6.4		
無回答	4.3		

問8 朝ごはんで次のものを食べていますか。※下の①から⑥まで答えてください。

問8 ①主食(米・パン・めん類・コーンフレーク・もちなど)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	80.3	85.4	-5.1
週4～6日食べる	10.2	8.3	1.9
週1～3日食べる	6.7	5.5	1.2
食べない	0.5	0.3	0.2
無回答	2.3	0.5	1.8

問8 ②主菜(肉・魚・卵・大豆などを使った料理)

単位：％

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	35.5	38.5	-3.0
週4～6日食べる	21.3	23.7	-2.4
週1～3日食べる	25.5	23.7	1.8
食べない	14.2	10.6	3.6
無回答	3.5	3.5	0.0

問8 ③副菜(野菜・いも・きのこ・かいそうなどを使った料理)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	33.2	35.5	-2.3
週4～6日食べる	17.9	22.7	-4.8
週1～3日食べる	21.6	22.4	-0.8
食べない	21.6	16.6	5.0
無回答	5.8	2.8	3.0

問8 ④牛乳・乳製品(牛乳・チーズ・ヨーグルトなど)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	42.9	45.6	-2.7
週4～6日食べる	20.4	19.6	0.8
週1～3日食べる	19.5	20.9	-1.4
食べない	11.8	11.1	0.7
無回答	5.3	2.8	2.5

問8 ⑤くだもの(りんご・ぶどう・バナナなど)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	20.2	22.9	-2.7
週4～6日食べる	17.4	21.2	-3.8
週1～3日食べる	28.8	33.0	-4.2
食べない	26.9	19.4	7.5
無回答	6.7	3.5	3.2

問8 ⑥栄養補助食品等(サプリメントなど)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	3.5	4.3	-0.8
週4～6日食べる	3.5	5.5	-2.0
週1～3日食べる	8.4	7.1	1.3
食べない	77.3	78.6	-1.3
無回答	7.4	4.5	2.9

問9 夜食(夕ごはんを食べてから寝るまでに食べるもの)を食べますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	30.4	20.9	9.5
1週間のうち4～6日食べる	12.3	13.4	-1.1
1週間のうち1～3日食べる	27.1	28.0	-0.9
食べない	29.7	37.0	-7.3
無回答	0.5	0.8	-0.3

問10 朝は、何時ごろ起きますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
5時前	3.2	2.8	0.4
5時～6時前	29.7	20.7	9.0
6時～7時前	61.3	69.8	-8.5
7時～8時前	5.8	6.3	-0.5
8時以降	-	-	-
無回答	-	0.5	-0.5

問11 夜は、何時ごろ寝ますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
9時前	13.2	8.8	4.4
9時～10時前	47.1	53.4	-6.3
10時～11時前	33.6	32.0	1.6
11時～12時前	4.4	4.5	-0.1
12時～1時前	0.9	0.8	0.1
1時過ぎ	0.2	-	0.2
無回答	0.5	0.5	0.0

問12 夕ごはんの時間はいつも決まっていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
いつも同じ時間	20.9		
1週間のうち1～2回違う時間に食べる	39.7		
いつもばらばら	39.4		
無回答	-		

単位：％

問13 タごはんの時間が決まっていない理由は何ですか。(問12で2、3を選んだ人だけ答えてください。その理由を1つ選んでください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
親の帰りが遅いから	15.2		
部活動があるから	1.2		
塾や習いことがあるから	61.0		
その他	20.2		
無回答	2.3		

問14 日ごろ、「主食」「主菜」「副菜」をそろえて食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
1日2回以上ほとんど毎日そろえて食べている	45.2		
1日1回ほとんど毎日そろえて食べている	38.1		
そろえて食べていない	15.5		
無回答	1.2		

問15 野菜を食べる回数はどのくらいですか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
1日3回以上食べる	33.6		
1日2回食べる	44.8		
1日1回食べる	17.9		
ほとんど食べない	3.5		
無回答	0.2		

問16 学校の給食や家での食事にきれいな食べ物が出されたらどうしていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
きれいなものはない	13.2	16.1	-2.9
がまんして食べる	48.3	58.9	-10.6
学校では食べるが家では食べない	19.5	15.9	3.6
少し食べて残す	15.1	7.1	8.0
食べない	2.3	1.3	1.0
無回答	1.6	0.8	0.8

【基本目標②：食を通じて豊かな人間性を育む】

問17 朝ごはんは、家族の人(おとなの人)といっしょに食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日いっしょに食べている	43.4	47.1	-3.7
1週間のうち4～6日いっしょに食べている	14.6	17.4	-2.8
1週間のうち1～3日いっしょに食べている	15.5	12.3	3.2
いっしょに食べていない	25.3	20.7	4.6
無回答	1.2	2.5	-1.3

問18 タごはんは、家族の人(おとなの人)といっしょに食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日いっしょに食べている	69.8	77.1	-7.3
1週間のうち4～6日いっしょに食べている	15.5	12.3	3.2
1週間のうち1～3日いっしょに食べている	9.0	5.5	3.5
いっしょに食べていない	4.2	2.0	2.2
無回答	1.4	3.0	-1.6

問19 家でごはんを食べる時に「いただきます」や「ごちそうさま」を言っていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
いつも言っている	66.6		
どちらかといえば言っている	20.4		
どちらかといえば言っていない	5.8		
言っていない	4.9		
無回答	2.3		

問20 家族の人に食事のしかたについて、注意されることがありますか。※下の①から⑧まで答えてください。

問20 ①すき・きれいをして食べる

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
注意される	46.6	49.6	-3.0
注意されない	52.0	47.9	4.1
無回答	1.4	2.5	-1.1

問20 ②はしの持ち方について

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
注意される	35.0	30.0	5.0
注意されない	63.3	67.5	-4.2
無回答	1.6	2.5	-0.9

問20 ③ひじをついて食べる

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
注意される	50.3	55.9	-5.6
注意されない	48.3	41.6	6.7
無回答	1.4	2.5	-1.1

単位：％

問20 ④正しくない姿勢で食べること

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
注意される	57.3	59.2	-1.9
注意されない	41.1	38.5	2.6
無回答	1.6	2.3	-0.7

問20 ⑤茶わんを持たないで食べること

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
注意される	51.7	50.9	0.8
注意されない	47.1	46.1	1.0
無回答	1.2	3.0	-1.8

問20 ⑥テレビを見ながら食べること

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
注意される	39.9	36.0	3.9
注意されない	58.5	61.5	-3.0
無回答	1.6	2.5	-0.9

問20 ⑦よくかまないで食べること

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
注意される	22.5	25.4	-2.9
注意されない	75.9	72.0	3.9
無回答	1.6	2.5	-0.9

問20 ⑧遊びながら食べること

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
注意される	44.5	50.1	-5.6
注意されない	54.1	46.6	7.5
無回答	1.4	3.3	-1.9

問21 食事のお手伝いをしていますか。(買い物・調理・食卓の準備・あとかたづけ・ゴミ出しなど)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日している	31.6	28.7	2.9
1週間のうち4～6日している	25.8	23.7	2.1
1週間のうち1～3日している	26.7	28.2	-1.5
ほとんどしない	14.2	16.4	-2.2
無回答	1.9	3.0	-1.1

問22 家庭での毎日の食事の時間は楽しいですか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日とても楽しい	43.4	32.0	11.4
楽しい時が多い	33.2	37.8	-4.6
どちらともいえない	17.4	21.2	-3.8
楽しくない時が多い	2.8	3.8	-1.0
まったく楽しくない	2.6	2.5	0.1
無回答	0.7	2.8	-2.1

【基本目標 ③：食を通じて郷土の良さを知り、食文化を守り育てる】

問23 家庭で行事食【例：お正月にはおせち料理やお雑煮、土用にはうなぎ料理、冬至にはかぼちゃ料理など】を食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
食べている	40.1		
どちらかといえば食べている	39.9		
どちらかといえば食べていない	12.1		
食べていない	7.2		
無回答	0.7		

問24 「地産地消」という言葉とその意味を知っていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
言葉も意味も知っている	10.2		
言葉は知っているし意味もだいたい知っている	6.0		
言葉は知っているが意味はよくわからない	17.9		
言葉も意味も知らなかった	62.9		
無回答	3.0		

問25 幸田町で作られている有名な野菜やくだものを知っていますか。(あてはまるものすべてを選んでください)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
筆柿	94.0		
いちご	62.4		
なす	78.7		
もも	17.2		
みかん	16.0		
梨	27.8		
ぶどう	9.7		
いちじく	25.3		
無回答	2.3		

問26 これまで、あなた学校以外で農業体験(田植えや稲刈り、野菜づくりなど)に参加したことはありますか。 単位：%

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
ある	65.4	69.3	-3.9
ない	34.3	28.0	6.3
無回答	0.2	2.8	-2.6

問27 学校以外で農業体験に参加したいと思いませんか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
思う	67.1		
思わない	32.3		
無回答	0.7		

【基本目標 ④：食を通じてかんきょう環境にやさしいしよく食かんきょう環境づくりを行う】

問28 家庭での食べ残しや食べものに関係するゴミが出されていることについて「もったいない」と感じることはありますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
全 体	100.0	100.0	0.0
ときどき感じる	55.5	53.1	2.4
あまり感じない	9.0	10.6	-1.6
全く感じない	4.6	5.0	-0.4
無回答	1.4	2.3	-0.9

### (3) 中学2年生

単位：％

【基礎項目】			
問1 性別は			
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
男子	52.0	48.5	3.5
女子	47.8	51.3	-3.5
無回答	0.2	0.3	-0.1

問2 学年は			
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
小学5年生	-		
中学2年生	100.0		
無回答	-		

問3 通っている学校は			
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
坂崎小	-		
幸田小	-		
中央小	-		
荻谷小	-		
深溝小	-		
豊坂小	-		
北部中	36.5		
幸田中	44.7		
南部中	18.7		
無回答	-		

問4 「幸田町食育推進計画」を知っていますか。			
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
知っている	2.1	2.5	-0.4
名前を聞いたことがあるが、内容までは知らない	26.7	14.7	12.0
知らない	71.2	81.7	-10.5
無回答	-	1.0	-1.0

問5 「食育」という言葉を知っていますか。			
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
言葉も意味も知っている	14.5	12.4	2.1
言葉は知っているし意味もだいたい知っている	37.2	27.2	10.0
言葉は知っているが意味はよくわからない	43.1	48.5	-5.4
言葉も意味も知らなかった	4.9	11.4	-6.5
無回答	0.2	0.5	-0.3

【基本目標①：食を通じて健康で安心して暮らす】			
問6 朝ごはんを食べていますか。			
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べている	80.8	85.8	-5.0
1週間のうち4～6日食べている	12.6	7.1	5.5
1週間のうち1～3日食べている	4.9	4.3	0.6
食べていない	1.6	2.3	-0.7
無回答	-	0.5	-0.5

問7 朝ごはんを食べない理由は何ですか。(問6で2、3、4を選んだ人だけ答えてください。その理由を1つ選んでください。)			
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
食べる時間がない	47.6		
お腹がすいていない	32.9		
食べる習慣がない	11.0		
ダイエットのため	-		
食事の用意がされていない	3.7		
その他	3.7		
無回答	1.2		

問8 朝ごはんは次のものを食べていますか。※下の①から⑥まで答えてください。			
問8 ①主食(米・パン・めん類・コーンフレーク・もちなど)			
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	79.2	85.0	-5.8
週4～6日食べる	11.5	8.6	2.9
週1～3日食べる	5.6	3.6	2.0
食べない	1.2	2.0	-0.8
無回答	2.6	0.8	1.8

問8 ②主菜(肉・魚・卵・大豆などを使った料理)

単位：％

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	32.1	32.5	-0.4
週4～6日食べる	20.8	27.2	-6.4
週1～3日食べる	23.0	23.1	-0.1
食べない	19.7	14.7	5.0
無回答	4.4	2.5	1.9

問8 ③副菜(野菜・いも・きのこ・かいそうなどを使った料理)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	23.4	22.8	0.6
週4～6日食べる	17.1	20.3	-3.2
週1～3日食べる	28.3	28.4	-0.1
食べない	26.0	25.6	0.4
無回答	5.2	2.8	2.4

問8 ④牛乳・乳製品(牛乳・チーズ・ヨーグルトなど)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	38.6	46.4	-7.8
週4～6日食べる	15.9	16.0	-0.1
週1～3日食べる	26.0	20.8	5.2
食べない	13.8	14.5	-0.7
無回答	5.6	2.3	3.3

問8 ⑤くだもの(りんご・ぶどう・バナナなど)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	15.7	16.5	-0.8
週4～6日食べる	17.1	15.5	1.6
週1～3日食べる	30.9	33.2	-2.3
食べない	30.2	31.2	-1.0
無回答	6.1	3.6	2.5

問8 ⑥栄養補助食品等(サプリメントなど)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	1.9	3.0	-1.1
週4～6日食べる	1.9	3.6	-1.7
週1～3日食べる	7.3	12.2	-4.9
食べない	84.3	76.9	7.4
無回答	4.7	4.3	0.4

問9 夜食(夕ごはんを食べてから寝るまでに食べるもの)を食べますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べる	23.7	22.6	1.1
1週間のうち4～6日食べる	10.5	13.5	-3.0
1週間のうち1～3日食べる	27.2	35.8	-8.6
食べない	38.4	27.7	10.7
無回答	0.2	0.5	-0.3

問10 朝は、何時ごろ起きますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
5時前	5.4	3.3	2.1
5時～6時前	45.2	43.1	2.1
6時～7時前	45.2	50.5	-5.3
7時～8時前	4.0	2.5	1.5
8時以降	-	-	-
無回答	0.2	0.5	-0.3

問11 夜は、何時ごろ寝ますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
9時前	1.6	0.5	1.1
9時～10時前	8.9	10.4	-1.5
10時～11時前	37.7	37.1	0.6
11時～12時前	36.5	37.1	-0.6
12時～1時前	12.2	11.2	1.0
1時過ぎ	2.8	3.3	-0.5
無回答	0.2	0.3	-0.1

問12 夕ごはんの時間はいつも決まっていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
いつも同じ時間	32.3		
1週間のうち1～2回違う時間に食べる	41.7		
いつもばらばら	26.0		
無回答	-		

単位：％

問13 タごはんの時間が決まっていない理由は何ですか。(問12で2、3を選んだ人だけ答えてください。その理由を1つ選んでください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
親の帰りが遅いから	14.5		
部活動があるから	14.5		
塾や習いごとがあるから	57.8		
その他	10.7		
無回答	2.4		

問14 日ごろ、「主食」「主菜」「副菜」をそろえて食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
1日2回以上ほとんど毎日そろえて食べている	54.1		
1日1回ほとんど毎日そろえて食べている	35.1		
そろえて食べていない	9.8		
無回答	0.9		

問15 野菜を食べる回数はどのくらいですか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
1日3回以上食べる	28.6		
1日2回食べる	53.6		
1日1回食べる	15.2		
ほとんど食べない	2.3		
無回答	0.2		

問16 学校の給食や家での食事にきれいな食べ物が出されたらどうしていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
きれいなものはない	14.1	15.2	-1.1
がまんして食べる	54.6	49.2	5.4
学校では食べるが家では食べない	21.8	23.1	-1.3
少し食べて残す	4.7	6.6	-1.9
食べない	3.5	5.3	-1.8
無回答	1.4	0.5	0.9

【基本目標②：食を通じて豊かな人間性を育む】

問17 朝ごはんは、家族の人(おとなの人)といっしょに食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日いっしょに食べている	26.2	25.4	0.8
1週間のうち4～6日いっしょに食べている	9.8	15.5	-5.7
1週間のうち1～3日いっしょに食べている	16.6	19.8	-3.2
いっしょに食べていない	45.9	38.3	7.6
無回答	1.4	1.0	0.4

問18 タごはんは、家族の人(おとなの人)といっしょに食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日いっしょに食べている	57.6	64.7	-7.1
1週間のうち4～6日いっしょに食べている	22.7	18.8	3.9
1週間のうち1～3日いっしょに食べている	13.8	9.6	4.2
いっしょに食べていない	5.4	5.6	-0.2
無回答	0.5	1.3	-0.8

問19 家でごはんを食べる時に「いただきます」や「ごちそうさま」を言っていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
いつも言っている	59.0		
どちらかといえば言っている	23.2		
どちらかといえば言っていない	9.8		
言っていない	7.5		
無回答	0.5		

問20 家族の人に食事のしかたについて、注意されることがありますか。※下の①から⑧まで答えてください。

問20 ①すき・きれいをして食べる

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
注意される	36.3	45.9	-9.6
注意されない	62.3	53.8	8.5
無回答	1.4	0.3	1.1

問20 ②はしの持ち方について

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
注意される	20.4	27.2	-6.8
注意されない	77.8	72.6	5.2
無回答	1.9	0.3	1.6

問20 ③ひじについて食べる

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
注意される	43.6	57.1	-13.5
注意されない	54.6	42.6	12.0
無回答	1.9	-	-

単位：％

問20 ④正しくない姿勢で食べること

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
注意される	45.4	56.3	-10.9
注意されない	52.9	43.4	9.5
無回答	1.6	0.3	1.3

問20 ⑤茶わんを持たないで食べること

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
注意される	35.1	46.4	-11.3
注意されない	63.5	53.3	10.2
無回答	1.4	0.3	1.1

問20 ⑥テレビを見ながら食べること

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
注意される	28.3	28.7	-0.4
注意されない	69.3	70.8	-1.5
無回答	2.3	0.5	1.8

問20 ⑦よくかまないで食べること

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
注意される	19.4	23.6	-4.2
注意されない	78.7	75.9	2.8
無回答	1.9	0.5	1.4

問20 ⑧遊びながら食べること

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
注意される	31.6	48.2	-16.6
注意されない	66.5	51.0	15.5
無回答	1.9	0.8	1.1

問21 食事のお手伝いをしていますか。(買い物・調理・食卓の準備・あとかたづけ・ゴミ出しなど)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日している	23.0	23.6	-0.6
1週間のうち4～6日している	20.6	18.8	1.8
1週間のうち1～3日している	30.4	27.4	3.0
ほとんどしない	25.8	29.4	-3.6
無回答	0.2	0.8	-0.6

問22 家庭での毎日の食事の時間は楽しいですか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日とても楽しい	31.4	22.8	8.6
楽しい時が多い	37.9	39.3	-1.4
どちらともいえない	23.7	27.2	-3.5
楽しくない時が多い	4.0	4.8	-0.8
まったく楽しくない	3.0	5.1	-2.1
無回答	-	0.8	-0.8

【基本目標 ③：食を通じて郷土の良さを知り、食文化を守り育てる】

問23 家庭で行事食【例：お正月にはおせち料理やお雑煮、土用にはうなぎ料理、冬至にはかぼちゃ料理など】を食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
食べている	45.4		
どちらかといえば食べている	36.3		
どちらかといえば食べていない	12.2		
食べていない	6.1		
無回答	-		

問24 「地産地消」という言葉とその意味を知っていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
言葉も意味も知っている	48.0		
言葉は知っているし意味もだいたい知っている	13.1		
言葉は知っているが意味はよくわからない	16.4		
言葉も意味も知らなかった	22.0		
無回答	0.5		

問25 幸田町で作られている有名な野菜やくだものを知っていますか。(あてはまるものすべて選んでください)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
筆柿	98.6		
いちご	74.7		
なす	88.1		
もも	17.6		
みかん	14.8		
梨	45.4		
ぶどう	16.2		
いちじく	17.6		
無回答	0.5		

問26 これまで、あなた学校以外で農業体験(田植えや稲刈り、野菜づくりなど)に参加したことはありますか。 単位：%

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
ある	52.5	56.6	-4.1
ない	46.8	42.6	4.2
無回答	0.7	0.8	-0.1

問27 学校以外で農業体験に参加したいと思いませんか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
全 体	100.0		
思 う	43.8		
思わない	55.5		
無回答	0.7		

【基本目標④：食を通じてかんきょう環境にやさしいしよく食かんきょう環境づくりを行う】

問28 家庭での食べ残しや食べものに関するゴミが出されていることについて「もったいない」と感じることはありますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
いつも感じる	36.3	26.4	9.9
ときどき感じる	53.6	54.3	-0.7
あまり感じない	6.3	15.2	-8.9
全く感じない	3.5	3.6	-0.1
無回答	0.2	0.5	-0.3

## (4) 小中学生保護者

単位：％

【基礎項目】				
問1 お子さんの学年は				
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差	
小学5年生	50.8			
中学2年生	48.6			
無回答	0.6			
問2 お子さんが通っている学校は				
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差	
坂崎小	3.9			
幸田小	14.3			
中央小	8.3			
荻谷小	9.6			
深溝小	7.7			
豊坂小	8.1			
北部中	16.6			
幸田中	22.0			
南部中	9.3			
無回答	0.3			
問3 ふだん食事を作られる方の性別				
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差	
男性	2.9	2.1	0.8	
女性	95.7	97.0	-1.3	
無回答	1.4	0.7	0.7	
問4 ふだん食事を作られる方とお子さんとの関係				
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差	
父	1.3	0.8	0.5	
母	92.5	92.1	0.4	
祖父	-	0.1	-0.1	
祖母	3.4	3.7	-0.3	
兄弟・姉妹	0.1	0.3	-0.2	
それ以外	0.1	0.1	0.0	
無回答	2.6	0.3	2.3	
問5 ふだん食事を作られる方のご職業				
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差	
自営業	4.2			
農林水産業	0.6			
会社員・公務員等	18.6			
パート、アルバイト	53.2			
内職	3.4			
無職	15.1			
それ以外	3.6			
無回答	1.3			
問6 家族構成				
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差	
親と子の二世帯	76.4	69.8	6.6	
親と子と孫の三世帯	21.0	22.9	-1.9	
それ以外	2.1	2.0	0.1	
無回答	0.5	5.3	-4.8	
問7 あなたは、「幸田町食育推進計画」を知っていますか。				
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差	
知っている	12.1	11.2	0.9	
名前を聞いたことがあるが、内容までは知らない	46.0	49.9	-3.9	
知らない	41.1	36.2	4.9	
無回答	0.8	2.5	-1.7	
問8 あなたの年齢を教えてください。				
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差	
10代	-			
20代	-			
30代	29.4			
40代	67.4			
50代	2.6			
60代	0.1			
70代以上	0.4			
無回答	-			

単位：％

【基本目標①：食を通して健康で安心して暮らす】

問9 お子さんは、朝食を食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べている	89.1	91.3	-2.2
1週間のうち4～6日食べている	6.3	5.6	0.7
1週間のうち1～3日食べている	3.9	2.0	1.9
食べていない	0.6	1.2	-0.6
無回答	0.1	-	0.1

問10 お子さんが、朝食を食べない理由は何ですか。(問9で2、3、4を選択された方のみお答えください。その理由を1つお選びください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
食べる時間がない	62.8		
お腹がすいていない	29.1		
食べる習慣がない	-		
ダイエットのため	-		
食事の用意がされていない	-		
その他	4.7		
無回答	3.5		

問11 あなたは、朝食を食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日食べている	85.8	88.9	-3.1
1週間のうち4～6日食べている	6.5	4.0	2.5
1週間のうち1～3日食べている	4.2	4.1	0.1
食べていない	2.8	3.0	-0.2
無回答	0.8	-	0.8

問12 あなたが、朝食を食べない理由は何ですか。(問11で2、3、4を選択された方のみお答えください。その理由を1つお選びください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
食べる時間がない	43.0		
お腹がすいていない	37.4		
食べる習慣がない	4.7		
ダイエットのため	3.7		
食事の用意をしないため	1.9		
その他	6.5		
無回答	2.8		

問13 ご家庭における日ごろの食生活に何か心配があると思いますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
ない	17.4	21.4	-4.0
ほとんどない	31.6	38.8	-7.2
多少ある	43.9	35.4	8.5
ある	6.4	4.1	2.3
無回答	0.8	0.3	0.5

問14 問13で3、4を選択された方のみお答えください。ご家庭の食生活の中で、心配だと思われるものは何ですか。(あてはまる番号を3つまでお選びください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
食生活の乱れ	46.5		
肥満・やせすぎ	19.5		
生活習慣病を患わないか	26.5		
食品の安全	35.0		
食材を海外からの輸入に依存していること	5.8		
食べ残しなど食品廃棄物が多いこと	14.8		
自然の恩恵や食に対する感謝の念が薄れていること	20.0		
それ以外	17.0		
無回答	0.8		

問15 あなたは日ごろの食事で、外食や中食(弁当や総菜が食事の量の半分以上を占める)の利用頻度は、どの程度ありますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日利用している	0.4	0.7	-0.3
1週間のうち4～6日利用している	3.1	2.2	0.9
1週間のうち1～3日利用している	71.6	71.8	-0.2
まったく利用していない	23.8	23.1	0.7
無回答	1.1	1.6	-0.5

問16 あなたは日ごろ、「主食」「主菜」「副菜」をそろえて食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
1日2回以上ほとんど毎日そろえて食べている	35.6		単位：%
1日1回ほとんど毎日そろえて食べている	50.3		
そろえて食べていない	13.5		
無回答	0.6		

問17 厚生労働省では1日350gの野菜摂取を推奨しています。あなたは野菜を1日350g食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日できている	12.5		
できている日もある	57.1		
できていない	29.9		
無回答	0.5		

問18 あなたが、野菜を1日350g摂取できていない理由は何ですか。(問17で2、3を選択された方のみお答えください。その理由を3つまでお選びください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
調理に手間がかかるから	39.9		
調理方法がよくわからないから	12.7		
調理したいと思わない	2.3		
野菜が苦手だから	6.1		
食べる必要性を感じない	0.7		
家族が食べないから	31.9		
価格が高いから	28.9		
外食が多いから	1.2		
それ以外	20.8		
無回答	3.5		

問19 あなたは、「1日3食」食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日3食食べている	73.7	81.2	-7.5
時々、3食食べていない日がある	20.1	14.2	5.9
毎日2食以下しか食べていない	5.7	4.5	1.2
無回答	0.5	-	0.5

問20 食の安全性について、どう感じていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
安全と感じている	8.7	9.7	-1.0
どちらかといえば安全と感じている	61.3	65.7	-4.4
どちらかといえば不安と感じている	24.7	22.0	2.7
不安と感じている	4.3	2.1	2.2
無回答	1.1	-	1.1

問21 食の安全について、関心がありますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
非常に関心がある	21.9	19.0	2.9
どちらかといえば関心がある	66.7	69.3	-2.6
どちらかといえば関心がない	8.2	9.8	-1.6
関心がない	1.3	1.5	-0.2
無回答	2.0	0.4	1.6

【基本目標②：食を通じて豊かな人間性を育む】

問22 お子さんは、食事のお手伝いをしていますか。(買い物、調理、食卓の準備、あと片付け、ゴミ捨てなど)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日している	19.6	20.2	-0.6
1週間のうち4～6日している	16.6	13.4	3.2
1週間のうち1～3日している	31.8	33.6	-1.8
ほとんどしない	31.4	32.8	-1.4
無回答	0.5	-	0.5

問23 お子さんは、朝食を家族のおとなの人と一緒に食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日一緒に食べている	44.2	36.2	8.0
1週間のうち4～6日一緒に食べている	13.6	20.5	-6.9
1週間のうち1～3日一緒に食べている	19.9	21.6	-1.7
一緒に食べていない	22.0	21.4	0.6
無回答	0.4	0.3	0.1

問24 お子さんは、夕食を家族のおとなの人と一緒に食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日一緒に食べている	73.7	74.2	-0.5
1週間のうち4～6日一緒に食べている	16.6	18.0	-1.4
1週間のうち1～3日一緒に食べている	8.1	6.0	2.1
一緒に食べていない	1.5	1.5	0.0
無回答	0.1	0.4	-0.3

問26 あなたは家でご飯を食べる時に「いただきます」や「ごちそうさま」を言っていますか。

単位：％

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
いつも言っている	58.1		
どちらかといえば言っている	25.0		
どちらかといえば言っていない	12.7		
言っていない	4.0		
無回答	0.1		

問27 あなたは、毎日のご家庭での食事の時間が楽しいですか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日とても楽しい	21.0	15.7	5.3
楽しいときが多い	55.5	53.0	2.5
どちらともいえない	20.4	27.8	-7.4
楽しくないときが多い	1.6	2.0	-0.4
まったく楽しくない	0.4	0.7	-0.3
無回答	1.1	0.7	0.4

問28 あなたは、「食育」という言葉を知っていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
言葉も内容もよく知っている	28.4	19.2	9.2
言葉も内容もおおよそ知っている	52.7	57.3	-4.6
言葉は知っているが、内容は知らない	14.8	19.0	-4.2
知らない	3.1	3.3	-0.2
無回答	0.9	1.2	-0.3

問29 あなたは、「食育」に関心がありますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
非常に関心がある	14.3		
どちらかといえば関心がある	66.3		
どちらかといえば関心がない	11.2		
関心がない	2.5		
わからない	4.4		
無回答	1.3		

問30 あなたは、「食育」について何らかの行動や活動をしていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
積極的にしている	5.8	4.2	1.6
できるだけするようにしている	53.8	48.9	4.9
したいとは思いますが、実際にはしていない	32.1	36.4	-4.3
したいとは思わないし、していない	6.5	9.9	-3.4
無回答	1.8	0.5	1.3

問31 問30で1、2を選択された方のみお答えください。活動している内容は、どのようなものですか。(あてはまる番号をすべてお選びください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
栄養バランスを考えた食事をする	81.0		
安全な食品についての情報を収集する	32.1		
地元産の食材を買う	46.8		
郷土料理を作る	8.9		
できるだけ料理を自分で作る	75.9		
食べきれぬ量の料理を作り、食べ残しを少なくする	52.5		
家庭菜園で野菜を作る	30.2		
旬の野菜を使ったり、季節の料理を作る	67.5		
規則正しい食生活を心がける	55.1		
食材・エネルギー・水を大切に使う料理をする	18.8		
農業体験や地元農産物に触れる	11.0		
食品容器等のリサイクルをする	34.8		
食育に関するボランティア活動に参加する	0.6		
それ以外	2.7		
無回答	0.2		

問32 問30で3、4を選択された方のみお答えください。行動や活動をしていない理由は何ですか。(あてはまる番号を2つまでお選びください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
具体的に何をすればよいかわからない	56.7		
忙しい	46.3		
面倒	20.2		
興味がない	5.5		
必要がない	0.7		
それ以外	2.6		
無回答	2.6		

問33 子どもの「食育」について、大切だと思うことは何ですか。(あてはまる番号を3つまでお選びください。) 単位：%

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
1日3食規則正しく食べること	62.9		
食事の前後に感謝の気持ちをあらわすこと	26.9		
家族や友人と一緒に楽しく食べること	47.5		
食べ物の栄養について学ぶこと	16.2		
農業体験をすること	2.6		
食を通して健康について学ぶこと	29.8		
食事の作法を学ぶこと	15.5		
好き嫌いをなくすこと	21.1		
食べ物を無駄にしないこと	40.0		
伝統食や行事食を学ぶこと	2.1		
それ以外	0.6		
無回答	6.9		

問34 子どもの「食育」は、主体的にどこで行うべきと考えますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
家庭	78.6	72.2	6.4
行政	0.4	1.7	-1.3
学校や保育園・幼稚園等	7.9	13.5	-5.6
地域	1.1	1.3	-0.2
それ以外	1.3	2.4	-1.1
無回答	10.7	8.9	1.8

【基本目標 ③：食を通じて郷土の良さを知り、食文化を守り育てる】

問35 あなたは、行事食【例：お正月にはおせち料理やお雑煮、土用にはうなぎ料理、冬至にはかぼちゃ料理など】を食べていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
食べている	32.2		
どちらかといえば食べている	49.2		
どちらかといえば食べていない	12.6		
食べていない	4.9		
無回答	1.1		

問36 問35で3、4を選択された方のみお答えください。行事食を食べていない理由は何ですか(あてはまる番号をすべてお選びください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
食べる機会がない	18.0		
好きではない	26.6		
高価	35.3		
行事食を知らない	11.5		
用意するのが面倒	39.6		
必要がない	8.6		
それ以外	12.2		
無回答	2.2		

問37 「地産地消」という言葉を知っていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
言葉も内容もよく知っている	46.8	42.6	4.2
言葉も内容もおおよそ知っている	32.5	34.9	-2.4
言葉は知っているが、内容は知らない	5.7	9.8	-4.1
知らない	14.1	12.0	2.1
無回答	1.0	0.7	0.3

問38 「地産地消」への関心はありますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
非常に関心がある	13.7	13.1	0.6
どちらかといえば関心がある	59.4	61.1	-1.7
どちらかといえば関心がない	17.0	18.4	-1.4
関心がない	7.5	6.0	1.5
無回答	2.4	1.5	0.9

問39 問38で1、2を選択された方のみお答えください。「地産地消」を推奨する上で必要と思われることは何ですか。(あてはまる番号を3つまでお選びください。)

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
地元産であることの表示	81.9		
安い価格での提供	58.5		
年間を通じた安定的な品揃え	19.3		
病院施設や学校給食等での積極的な使用	43.4		
産直施設の設置	32.7		
生産者との交流	10.3		
ブランド化の推進	2.9		
それ以外	1.4		
無回答	1.7		

問40 幸田町で収穫される主な特産物を知っていますか。(あてはまる番号をすべてお選びください。)

単位：％

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
筆柿	97.6		
いちご	67.9		
なす	82.1		
もも	53.2		
みかん	18.0		
梨	63.6		
ぶどう	18.9		
いちじく	19.2		
無回答	1.6		

問41 幸田町で収穫された食材を購入できる場所を知っていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
知っている	91.1		
知らない	5.9		
無回答	3.0		

問42 田植えや稲刈り、野菜づくりなどの農作業体験や手伝いをしたことがありますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
ある	63.0		
ない	34.2		
無回答	2.8		

【基本目標④：食を通じて環境にやさしい食環境づくりを行う】

問43 あなたは、食べ残しなど無駄や廃棄の少ない食事づくりを行っていますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎日行っている	46.8	41.9	4.9
1週間のうち4～6日行っている	28.3	23.4	4.9
1週間のうち1～3日行っている	16.0	20.4	-4.4
行っていない	6.9	13.0	-6.1
無回答	2.0	1.2	0.8

問44 エコバッグを持参していますか。

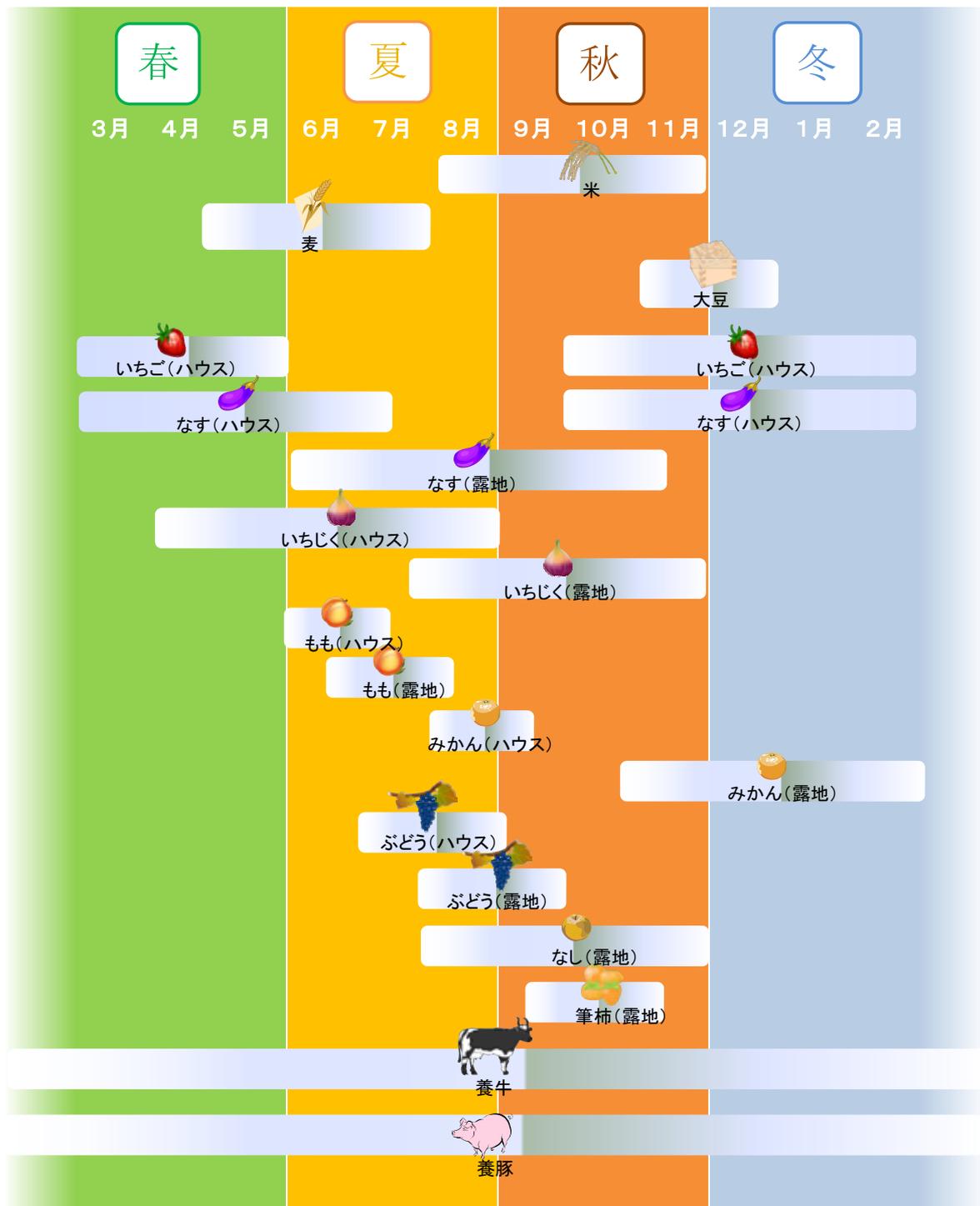
カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
毎回持参している	63.9	71.4	-7.5
5～9割持参している	25.3	23.9	1.4
1～4割持参している	5.9	2.6	3.3
持参していない	3.1	1.7	1.4
無回答	1.8	0.3	1.5

問45 食品容器(トレイ、ペットボトル、牛乳パックなど)を分別していますか。

カテゴリ	平成28年度	平成24年度	差
全て分別している	62.6	28.8	33.8
5～9割分別している	28.2	56.1	-27.9
1～4割分別している	5.2	11.0	-5.8
分別していない	2.1	3.4	-1.3
無回答	1.9	0.5	1.4

## 7 幸田の農畜産物「旬」カレンダー

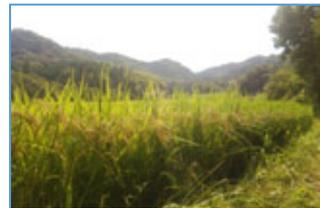
### 幸田の農畜産物「旬」カレンダー



## 《幸田町の農畜作物の紹介》

### ○ 米・麦・大豆

幸田町には水田が約750haあり、そのうち約450haで米が作られています。町内で作られている米の品種は主に「コシヒカリ」「あいちのかおりSBL」です。春には田植え、秋には稲刈りが行われます。米以外では約200haで麦や大豆が作られおり、市場へ出荷されてうどんや豆腐に加工されます。水田の作付けは、2年3作のブロックローテーションという転作が行われ、耕作されています。



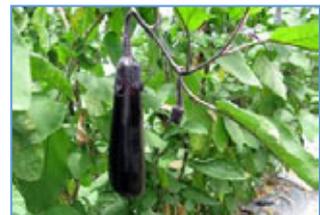
### ○ いちご

甘くてフレッシュな幸田のいちごは、主に10月下旬から5月下旬まで出荷されています。町内では食味がおいしい「とちおとめ」と、甘く香りの良い「紅ほっぺ」が栽培されています。



### ○ なす

「煮て、焼いて、漬けてよし」といわれる幸田のなすは、古くから町の南部地区で栽培されてきました。町内では、露地なす「筑陽」・促成（温室）なす「とげなし輝楽きらくびーなす（美茄子）」が栽培され、年間を通じて出荷しています。



### ○ いちじく

幸田のいちじくは、温室と露地で栽培されています。温室いちじくは3月から、露地いちじくは8月から出荷されています。栽培品種の「榊井ドーフイン」は、ほどよい甘味とさっぱりとした風味があります。



### ○ もも

甘く、おいしい幸田のももは、須美地区で温室と露地で栽培されています。温室ももは5月下旬から、露地ももは7月から出荷されていますので、ひとあし早くに夏の訪れを知らせてくれます。



### ○ みかん

温州みかんを中心に、温室と露地で栽培されています。温室みかんは7月下旬から、露地みかんは10月から販売されます。極力農薬を減らし有機肥料で育てられています。



## ○ ぶどう

直販と市場出荷を行っており、町内の産直施設でも買うことができます。「巨峰」や「シャインマスカット」を始めとした多くの品種があるので、食べ比べを楽しむことができます。



## ○ なし

直接販売を中心に、よりおいしいものを作ろうという生産農家の意識が高く、袋かけをする等の手間をかけて栽培された新鮮なものを食べることができます。



## ○ 筆柿

9月中旬から出荷される筆柿は、全国一の生産量を誇る幸田町きっての特産物です。また、和洋菓子なども商品化され、お土産品としても好評です。



## ○ 養牛

- ①肉用牛 3戸の農家で、乳牛の雌と黒毛和種等の雄をかけあわせた肉用専用種（交雑種）や和牛を飼育生産しています。
- ②繁殖和牛 2戸で血統の良い黒毛和種の子牛を生産し、出荷しています。出荷された子牛の一部は、他地域の肥育農家で育成され有名ブランドの肉になります。

## ○ 養豚

養豚農家において、ブランド豚「夢やまびこ豚」を種付けから出荷まで、一貫生産しています。

「夢やまびこ豚」は、全粒粉碎とうもろこしを中心に、植物性原料を主体の飼料を与えて育成しており、柔らかく、サシが適度に入り、甘みがあります。



### 第3次幸田町食育推進計画

発行日 平成29年3月

発行 幸田町

編集 幸田町産業振興課

〒444-0192

愛知県額田郡幸田町大字菱池字元林1番地1

電話 0564-62-1111 (代) FAX 0564-63-5129



